

パーティー内できもがられた  
**脳筋戦士**  
の俺でも

**エロモテ**  
になることが  
できました

7

成年  
コミック

ぎヴちょこ

# アシオナ comic



ここが来るものを  
拒み奥底からは  
謎の呻き声が聞こえ

入ったものは  
呪いにより身体に  
異常をもたらすと  
言われる

怨霊が棲みつく  
恐れられる魔の窟…

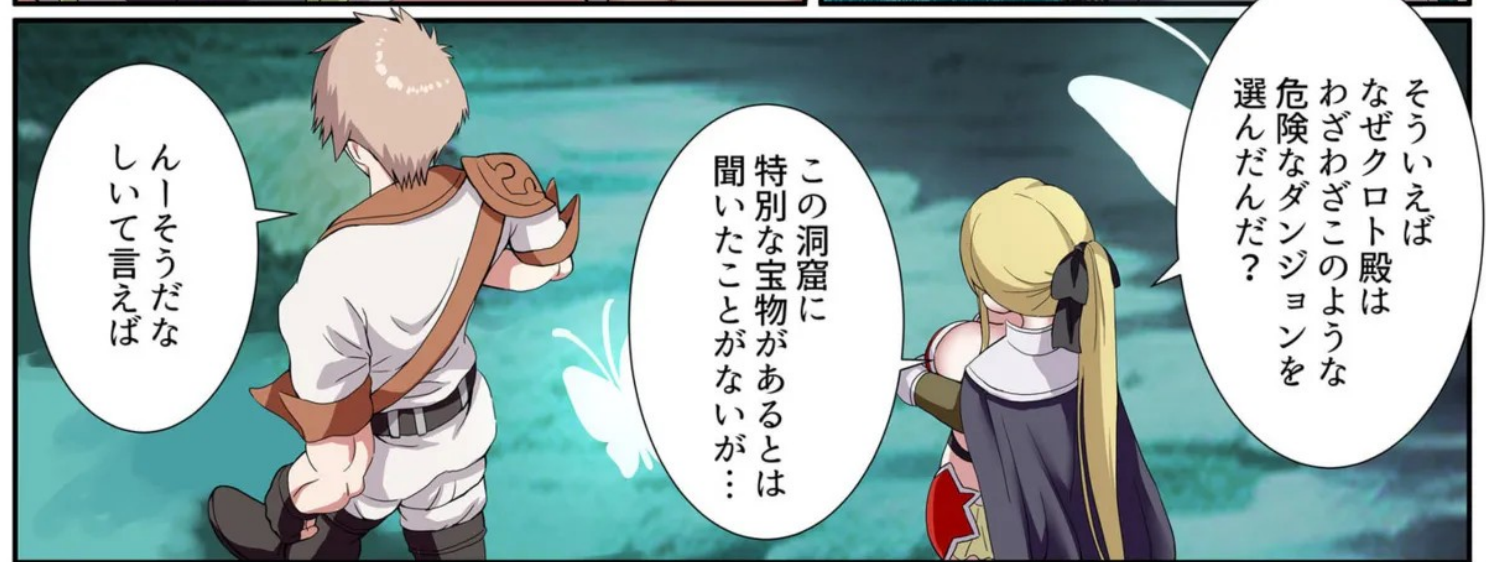
メデュルの洞窟だ

先導は  
ヴェネッサ  
任せたぜ

はい  
大丈夫です

クロト様々  
き気味の悪い  
洞窟ですね  
ちようちよは綺麗ですけど

ほんと  
辛気臭い  
場所だわ





倒した  
モンスターの数と  
食った女の数が  
同じなんだと

やべー奴だぜ  
クロトは！

あんな  
クロトの話  
ばっかだね

気持ち悪…



クロトさん…



お前ら！  
クロトさんを  
悪く言うのは  
許さなねえぜ！



好き  
♡

はあ〜…



クロトさん？



常に女を囲い  
決して英雄面しない  
あのチャラさ!  
憧れない男はいないぜ!

いかしたスタイル  
身のこなし  
余裕を感じるムーヴ

こういうミーハーな  
冒険者が有名人の  
真似事をして  
真っ先に死ぬんですわ



きつしよ...

何アンタ  
ホモなの?

キモツ

ちちげーよ  
そうじゃねえ!



心配はございませんわ  
わたくしの「探知蟲」に  
よりますと



人柱ですわ  
私たち安全に  
進みたいので

え?何それ  
ナチュラルに  
ひでえ事言ってるね?

近くに強いモンスターの  
気配は感じませんので  
ご安心を♡

でも  
人柱には  
するのね



え?  
なんで?

はいはい  
わかったから  
あんた前歩きなよ



冒険  
がんばろうね♪

お兄ちゃん♥

お兄ちゃんを  
一番好きなのは  
私だもんねー

俺好みの  
ロリっ子パーティを  
作ってクロトさんみたく  
イチヤイチャハーレム  
したかったのによ!

とんだ性悪  
じゃねーか  
つくそ



はあ〜



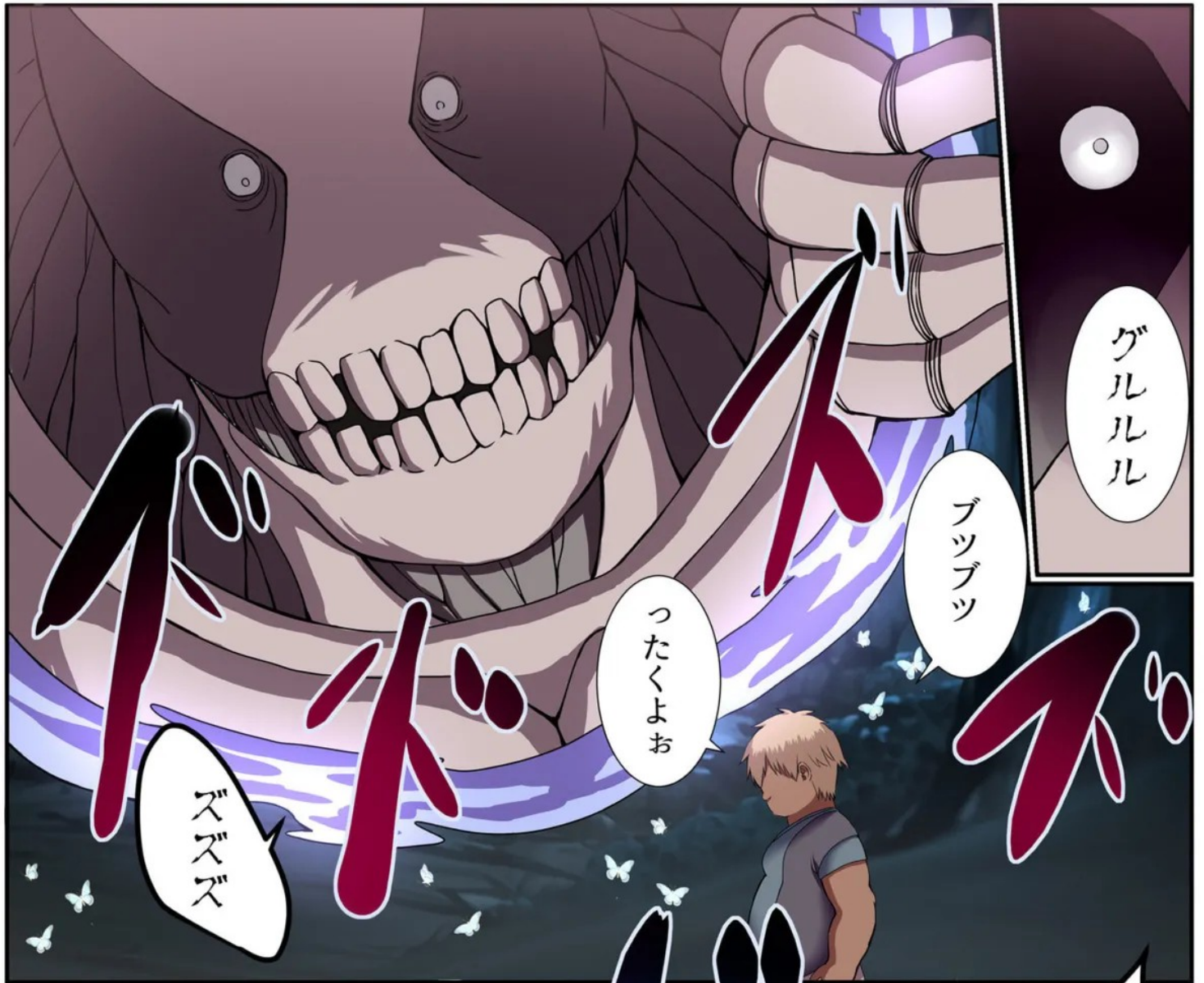
こいつら…  
ギルドでイイ女だと  
思ったから高い金出して  
雇ったのに…



こいつらとききたら  
やたらこき使いすぎるし  
わがままでし全然エロい  
気分になりやしねえ!

俺に人権は  
ねーのか  
ちくしょー!





ううわああああ!!

ゴルルア  
アアア!!!

…  
魔物!?

気配はまったく  
なかったのに…

どっから  
湧いたんだ  
こんなでかい奴…







クク  
クロト!

あーあ  
男助けちった  
何で女の子  
じゃねーんだよ



お前  
こんなときでも  
女かよ

おい  
お前ら  
手貸せ



見るあの蝶  
あのデカブツを  
別の場所から送り出してんだ  
弱小モンスターが  
こんなでかい奴と手を  
組んでんだな

ここのモンスターは  
妙に頭が回りやがる

こいつを  
全滅させないと  
どんどん  
湧いてくるぜ

オオオ



ああやっぱこの洞窟  
一筋縄じゃいかねえな



はい！

お前らは  
そこに飛んでる  
蝶型モンスターを  
全滅させてくれ



んー  
アタシは細かいの  
倒すの得意じゃない  
んだよね

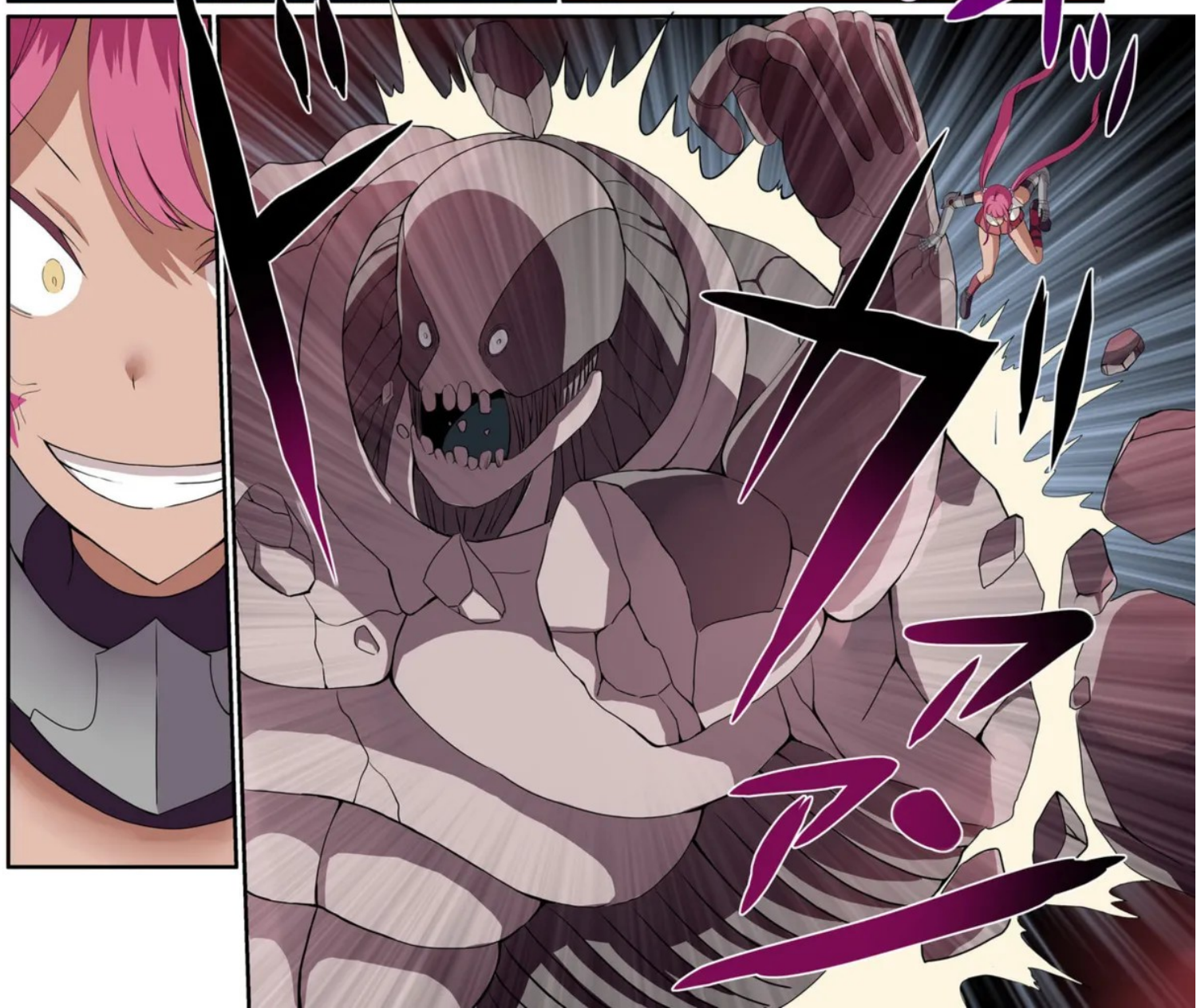
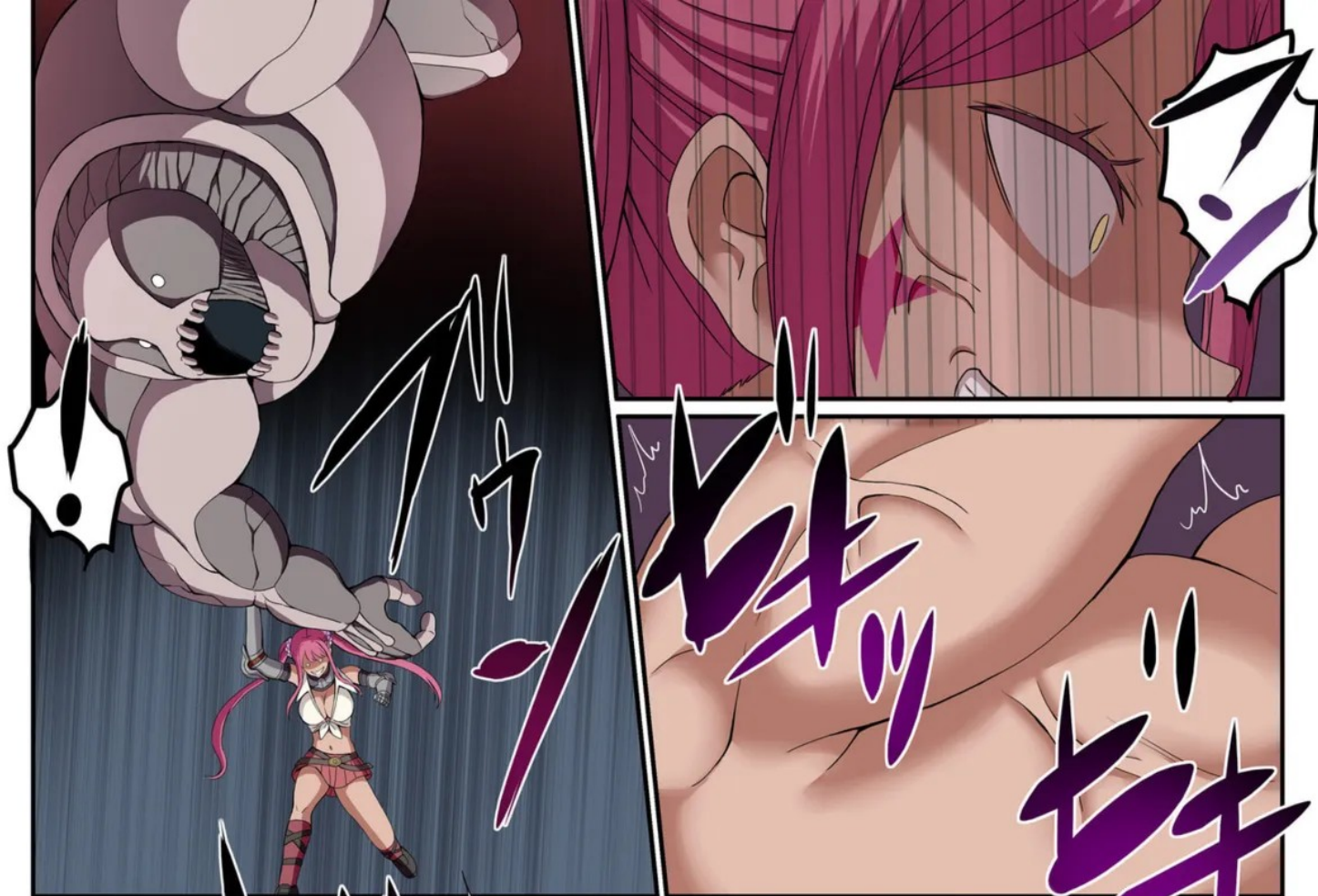


デカブツは俺と  
バトラスで  
時間稼ぎする

アタシもそつちに  
参加させて  
もらっていい？









陰術

『ディアブル・ウェブ』



一網打尽  
ですね

おお  
やった！



この糸は  
魔力の糸で  
できておりまして

私が合図すれば  
畏にかかったものを  
爆発させます

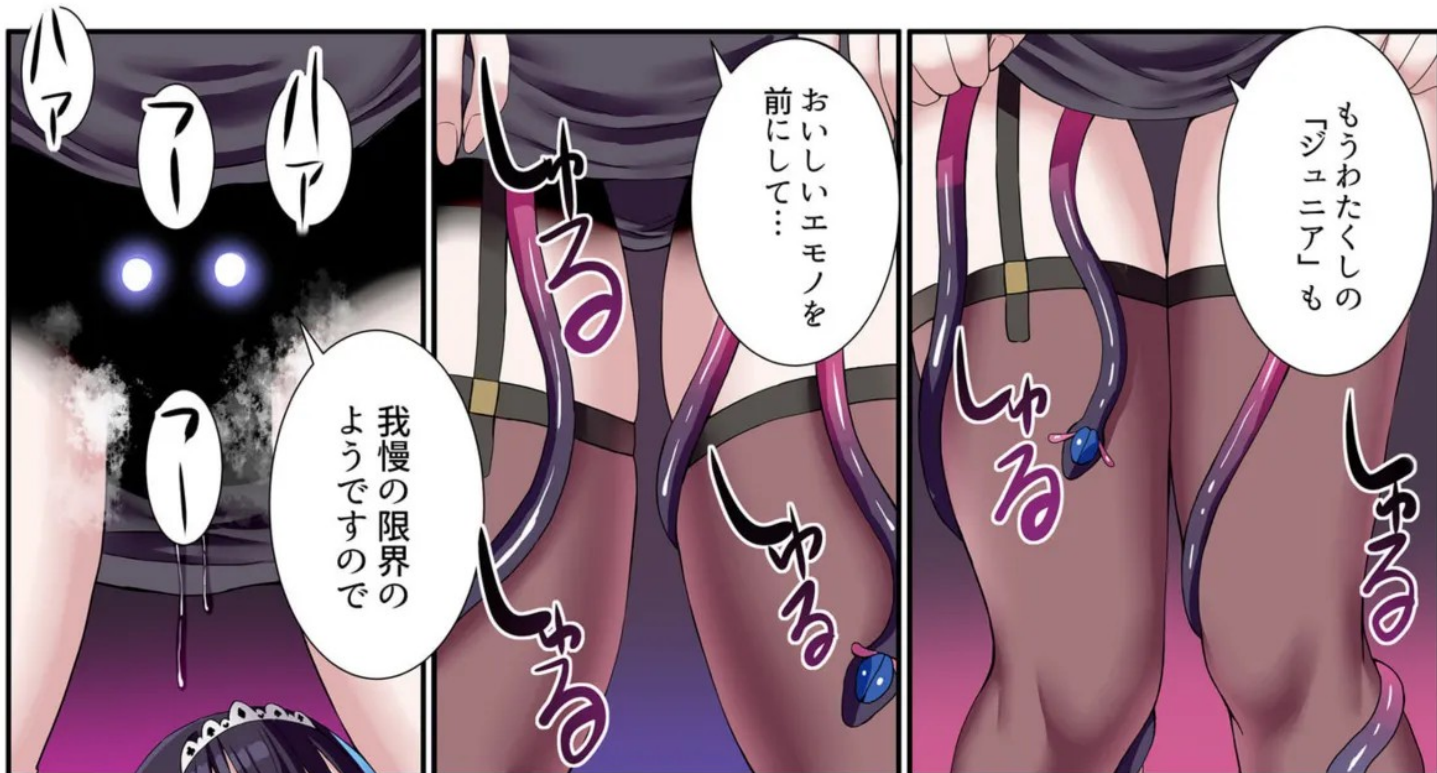
ボン

もう全部  
やったかしら

やはり  
虫を駆逐するには

「捕食者」しか  
ありませんわね

いえまだ  
物陰に潜んでいる  
みたいですよ





丸のみにして♥

さあイキなさい  
わたくしの  
ジュニアたち

消化液  
びゅ〜って♥♥♥

クオオ...

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん



あははははは

こんなにいっぱい…  
キモチいい♡♡

何なんだ  
あいつら…

思ったより  
やるじゃねえか…

クロトたちと  
肩並べられるなんて  
あいつら一体…

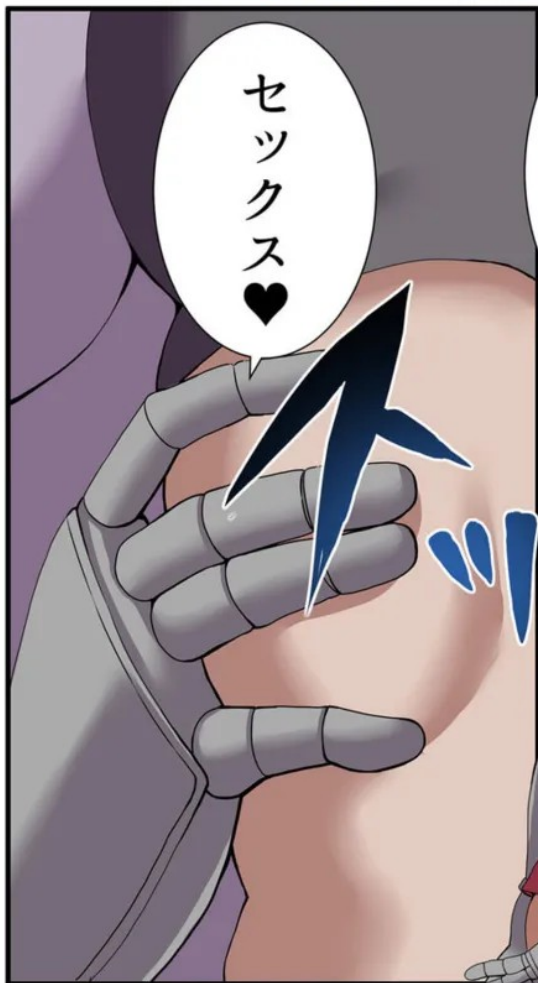
グロリア

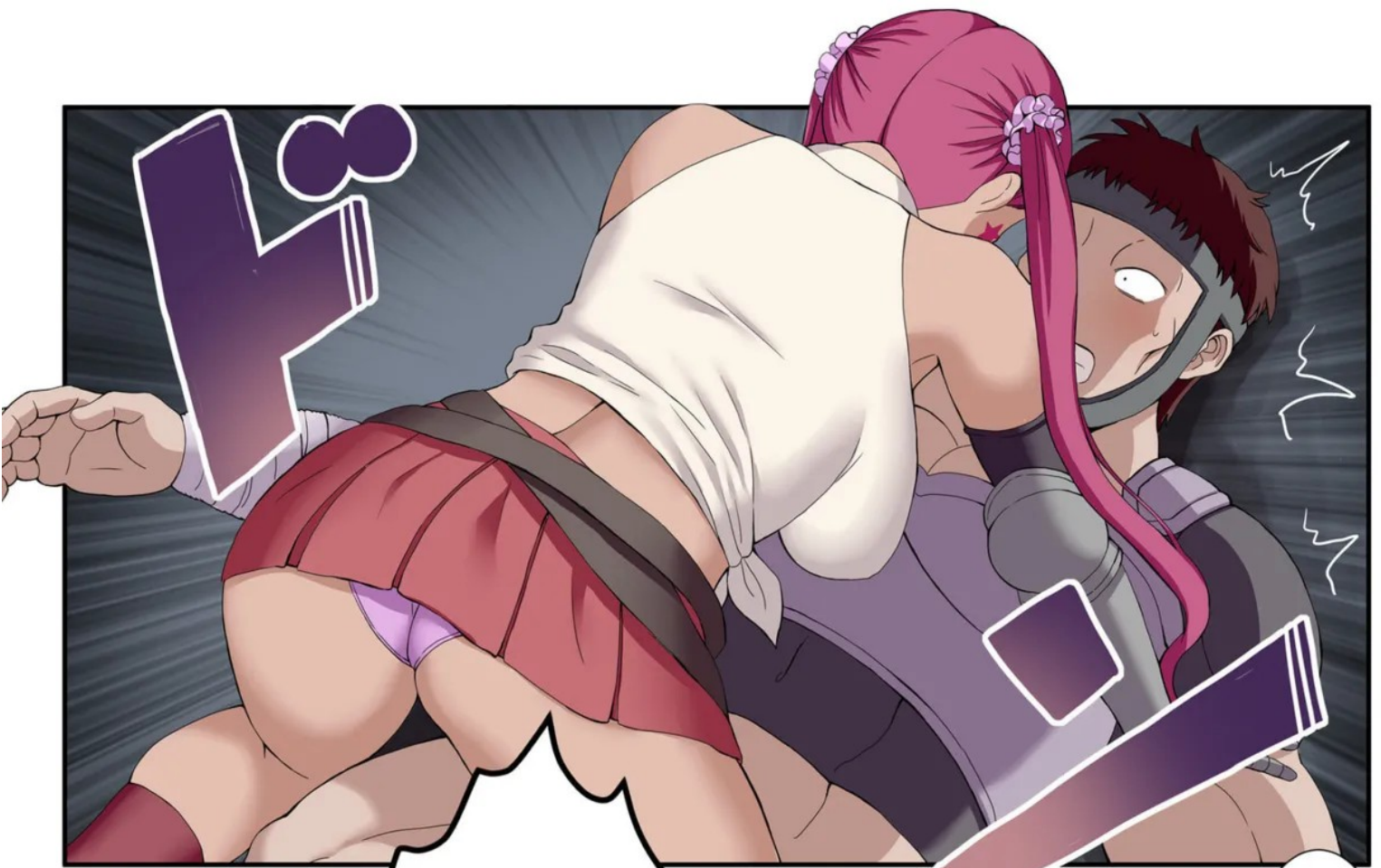
性別：女

職業：サモナー









な...な...

ドキ  
ドキ  
ドキ

どどどど  
童貞違うわ!  
こんな状況で  
何考えてんだ  
このビッチ!



ちょっと出る前に  
一発やらないって  
言ってるの!

はは  
何その反応  
ウケる♥童貞かよ



ととにかく俺は今  
そういう気分はないし  
早くここから出たいんだ



童貞じゃなくても  
いいところ  
素人童貞って感じ？

アンタ  
チート使ってしか  
エッチしたこと  
ないでしょ  
勘だけど

え…何で  
わかんのかわ…



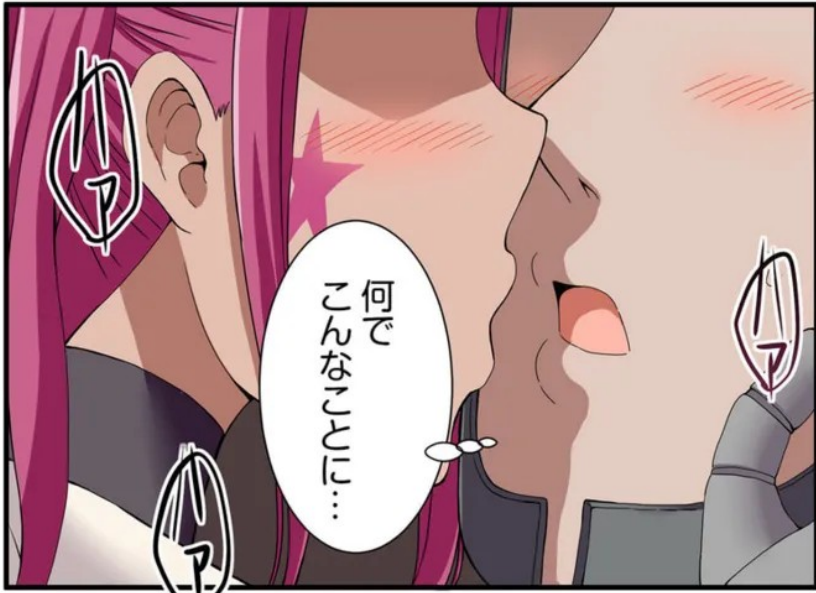
は？  
行かせないよ

がっ…  
何だこの女の力…  
お俺が  
圧倒されるなんて…

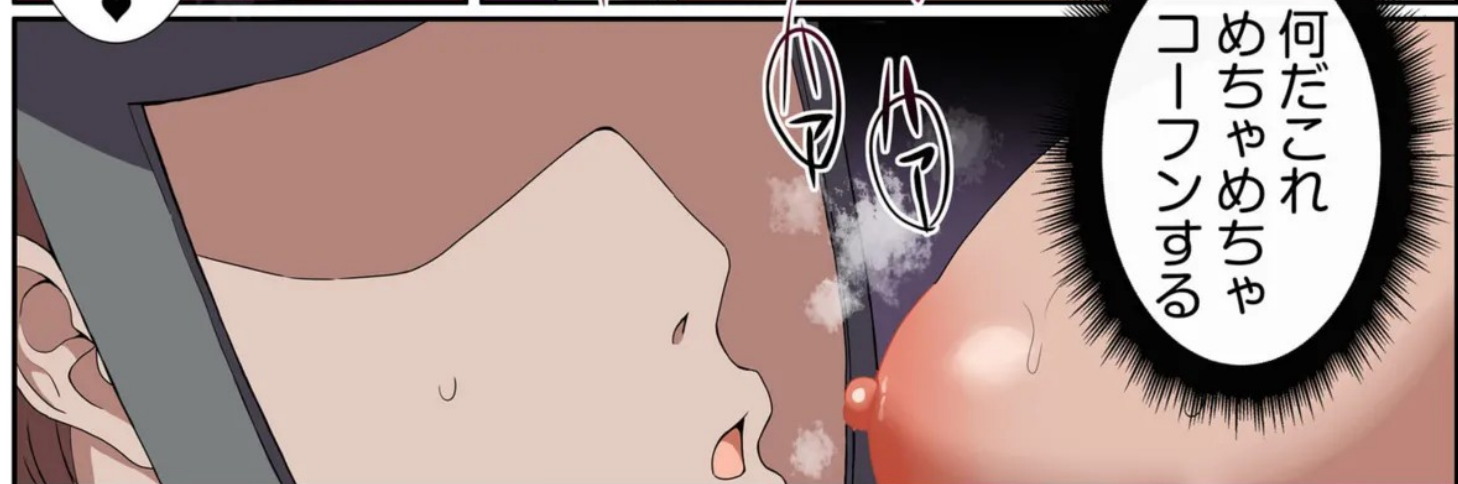
犯してやるって  
言っただよ  
おとなしくしてな

な  
何者なんだ  
この女…













やりてえ…  
このまま…

同意ックス…!!

おっ



何々？  
やる気マンマンに  
なっちゃった？

この  
すけべ♡

じゅっ

じゅっ





こんなに  
ピンピンにさせて  
無理やりにさあ



あ：  
あがが  
何すん：

あはは  
そんな簡単に  
やらせるわけ  
ないでしょ



ちったあ  
口説いてみるよ



まーどうしても  
やりたいって  
いうなら：



だから  
童貞なんだよ♪

くっ  
くっ  
くっ！

得意のチート  
使って  
やってみなよ♪

ほらほら  
ヤリたいん  
でしょ？

ほあ

ふざけやがって  
このアマ〜

ブルブル

アシオナcomic

---

## パーティ内できもがられた脳筋戦士の俺でも モテモテになることができました(7)

著者     ぎヴちょこ  
レーベル アシオナcomic

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。  
★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

---

パーティー内できもがられた  
**脳筋戦士**  
の俺でも

# 死ななな

にすることが  
できまじ

# 8



成年  
コミック

ぎヴちょこ

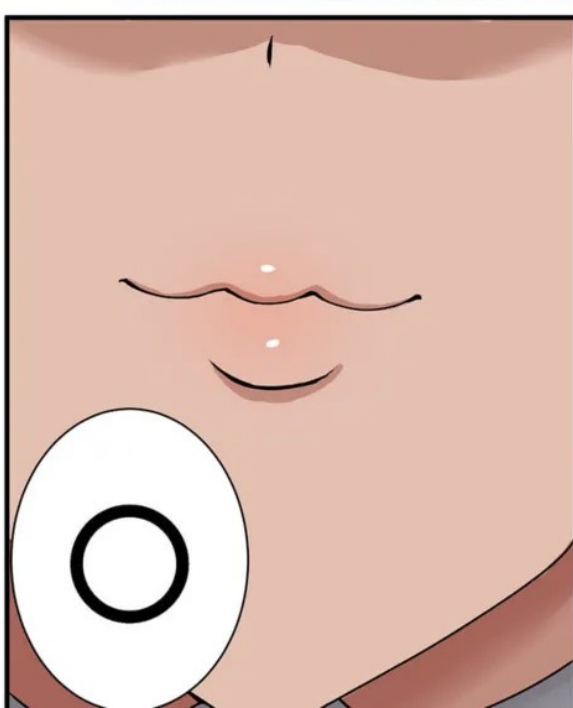
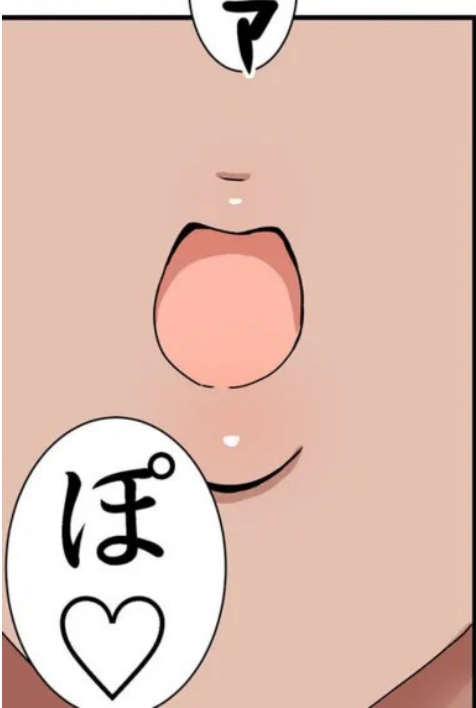
アシオナ comic



入れたいんじゃないの？



ほらほら  
どうしたの？



このクソアマ…

ささせ…  
せつせつ…

でめーの  
ひいひい歪んだ顔  
拜んでやる…

おっチート  
使っちゃう？

へへ…

そつだオレは魔法の力を  
使ってセックスできただけで  
同意なできたわけじゃねえ…

ぶっちゃけ素人童貞と  
同じだ！

だよね  
あんたのチ○ポ  
ギンツギンだもんね♪

もう我慢  
できないよね♡



いいのか  
本当にこれで…

この能力は  
オレの力  
じゃねえ…

本当のオレは  
バカで力しか  
取柄のない  
ただの戦士だ

でも…  
ガマンできねえ



オレは本当に  
コレでいいのか…



ねえ  
マダ—？



意気地なしの  
脳筋戦士くん♡

くちゅ♡

くちゅ♡



セックス  
させてください



お願い  
します

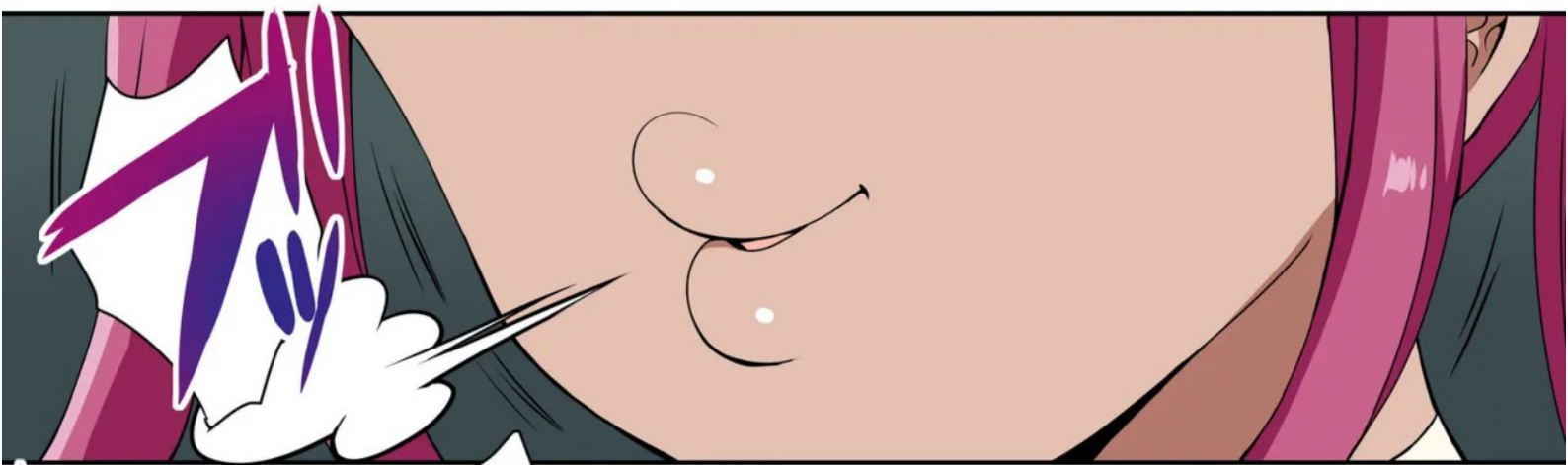


してください!!

セックス

オレと...

何て?



笑うなら  
笑えよ...



あははは  
ははは

キヤハハ  
ハハハツハハ



バカだから  
こんな方法しか  
思いつかんだ

オレは筋肉しか  
取柄のない  
脳筋戦士だから



かと言って  
チートがバレてるのに  
喜々として使うような  
クズにもなれねえ



あいつみてえに  
スマートにモテること  
なんてできねえし



いいよ  
しよセックス

.....



は——笑った

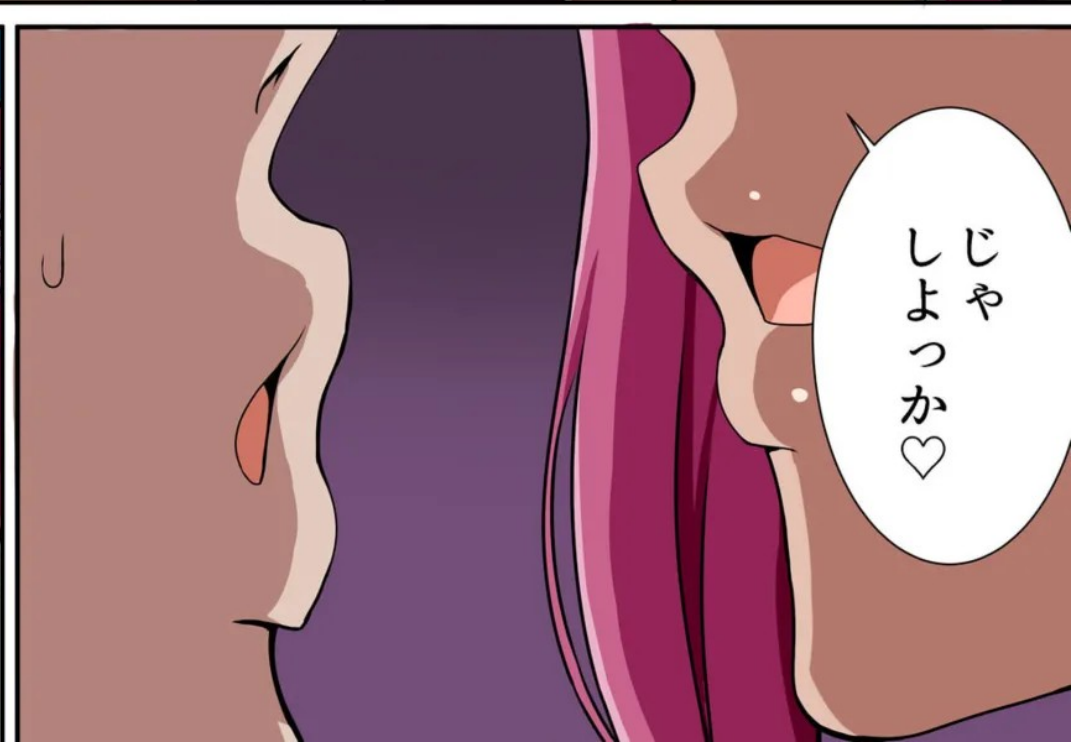
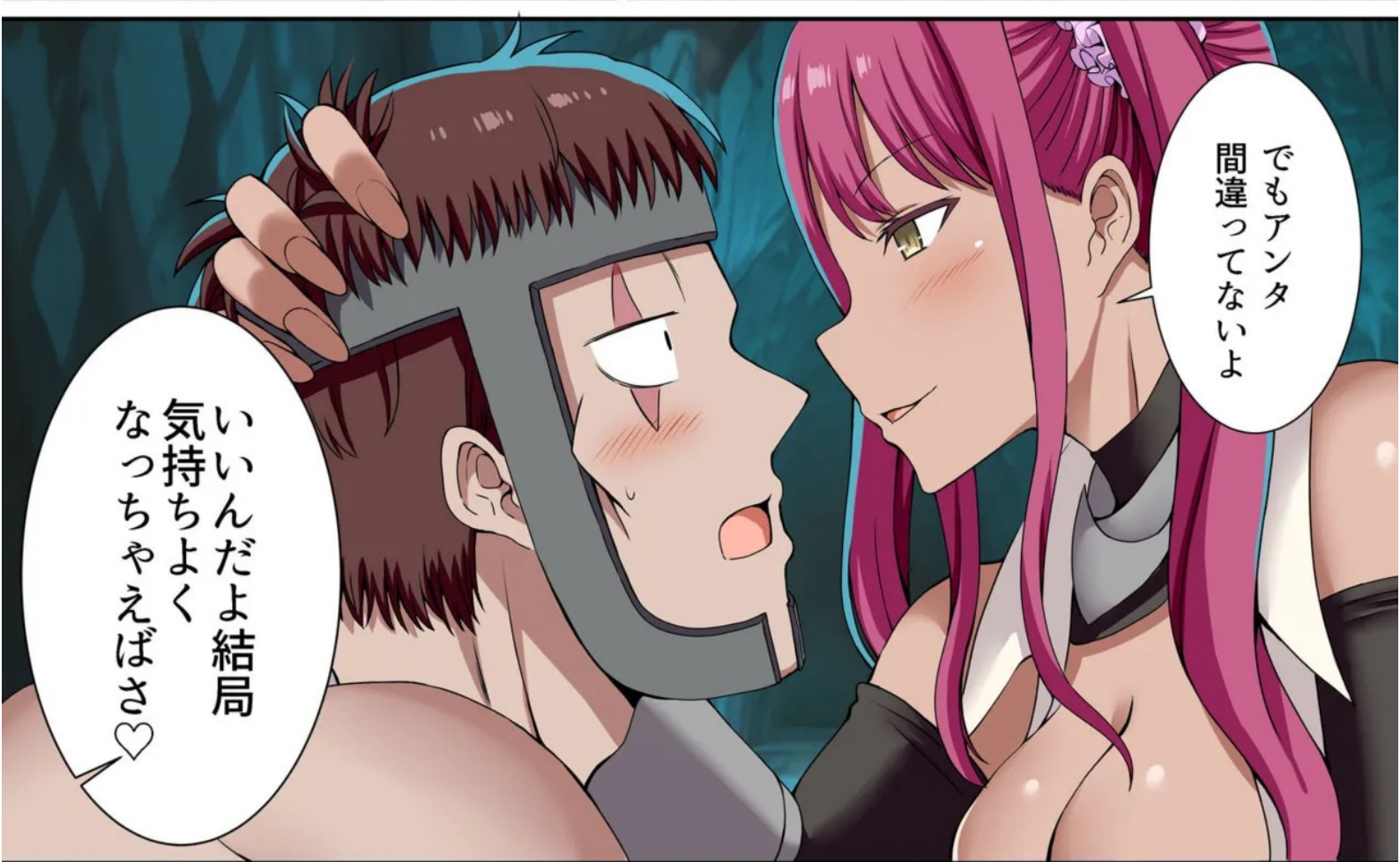
あんな  
みたいな奴  
初めて見たよ!

セックスしたいのに  
女に土下座する奴  
いるかふつー



え!?

にひ



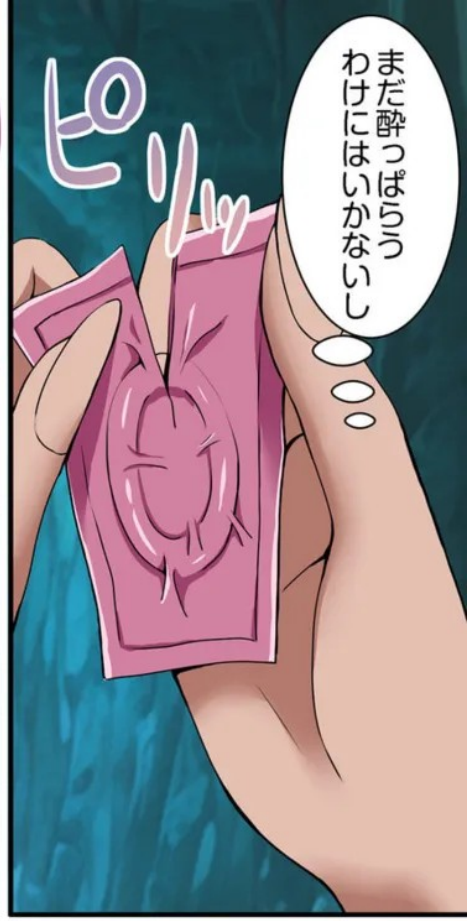




シカクかなさうな



ごちやんと



まだ酔っぱらう  
わけにはいかないし



まだ「仕事」が  
あるしね

あ

しゃほ

しゃほ

しゃほ

ぶ

しゃほ



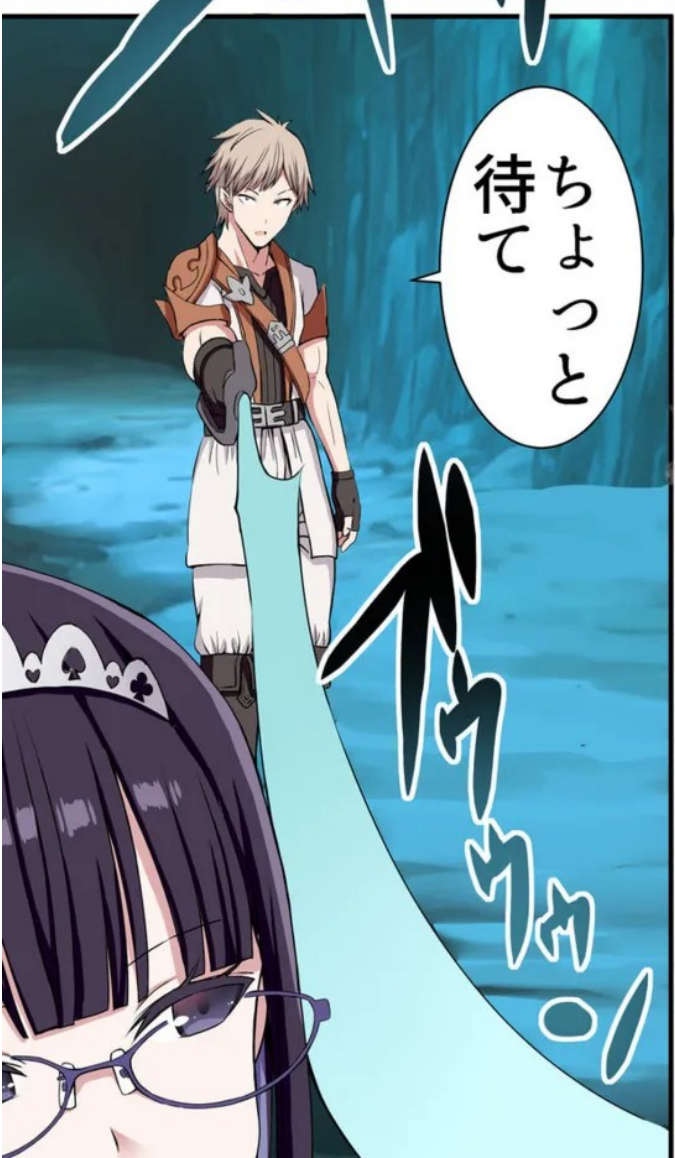
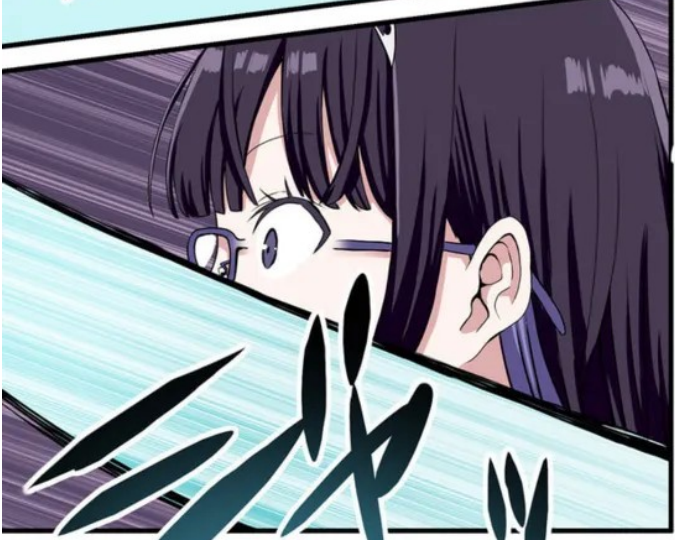
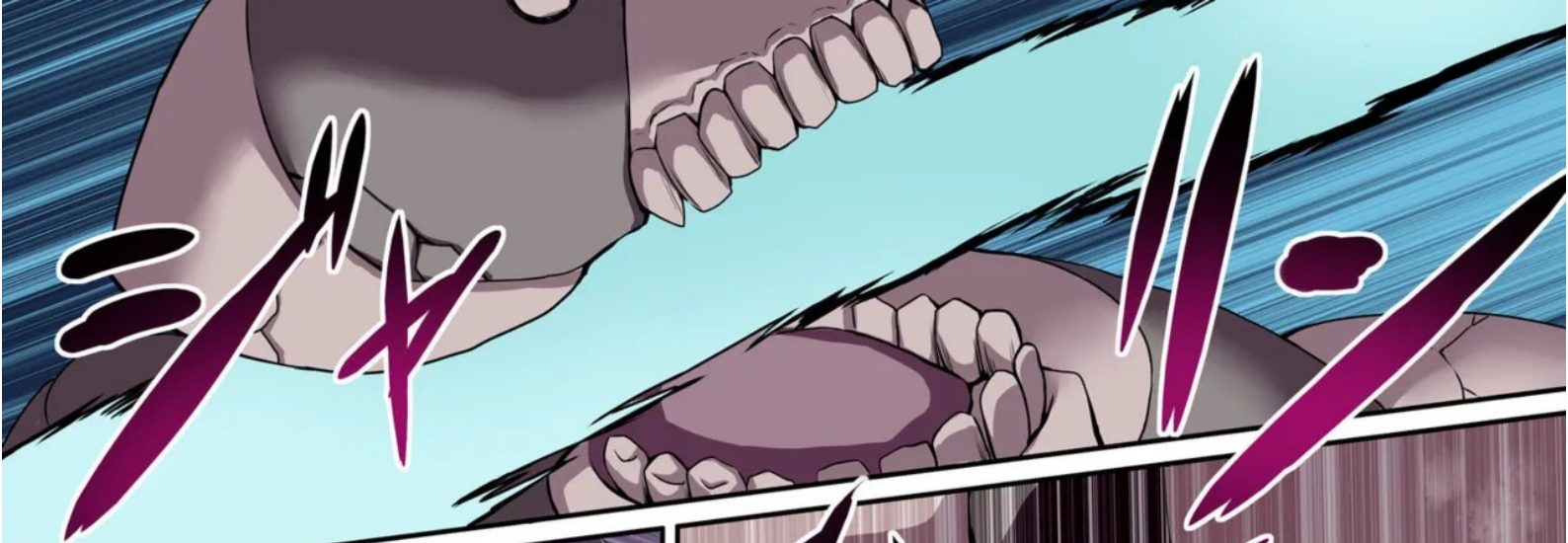
それじゃ

おーでつかくな  
なったねえ

いただき  
ます♪



さよなら  
オシ  
素人童貞



ちよつと  
待て

うっし  
終わったな

ええ…そろそろ  
キヤリーたちも  
助けてあげないと



お前らは  
何者だ？



ここは宝も何もねえ  
危険なだけの洞窟だ

新人冒険者が  
来るようなどこじやねえし  
お前ら妙に敵に  
対応できてやがる



.....



わからねえな  
なんでそんな  
回りでそんな  
ことをする

それは百聞は  
一見に如かず...ですわ  
奥に向かえば  
答えはあります



私たちの目的は  
あなたと  
同じですよ



へえ...  
なんでオレの  
目的が分かった

あなたに  
情報屋を使って  
情報を流したのは  
私たちですから



いえいえ

ふん  
意外と臆病  
なんだな



危ないですので

とにかく  
その剣をしまつて  
くださいな



クロト様が  
ですよ

!

ギィ

ギィ



わかって  
いただけで  
光荣です♪

…なるほど



まさか…

キャリー  
そろそろ  
行きますわよ

ギャリー？



イクツ  
イクツ

あっあっ♡♡

あーん  
そこいいっ♡  
んっ

くちゅっ  
くちゅっ



ヴェネツサさんでしたっけ  
私と一緒に洞窟の罠を  
破壊してくださるかしら

仕方ない  
私たちは先に奥に  
向かいますよう

はあ…  
まったくあの子ってば  
何を遊んでるのかしら

おーい  
バトラズー！

あはい



ちよおつ  
キモチツ

いいじゃん

あなたの  
チ○ポ

オレも…

めちやくちや  
気持ちいい…





あーあー

キモチいい？

アンタも  
さあ

あっ

き  
きモチいい

イクッ  
イキそ！



えっそんな  
オレだって  
もう限界！

アンタッ  
私より先に  
イツちゃだめよ

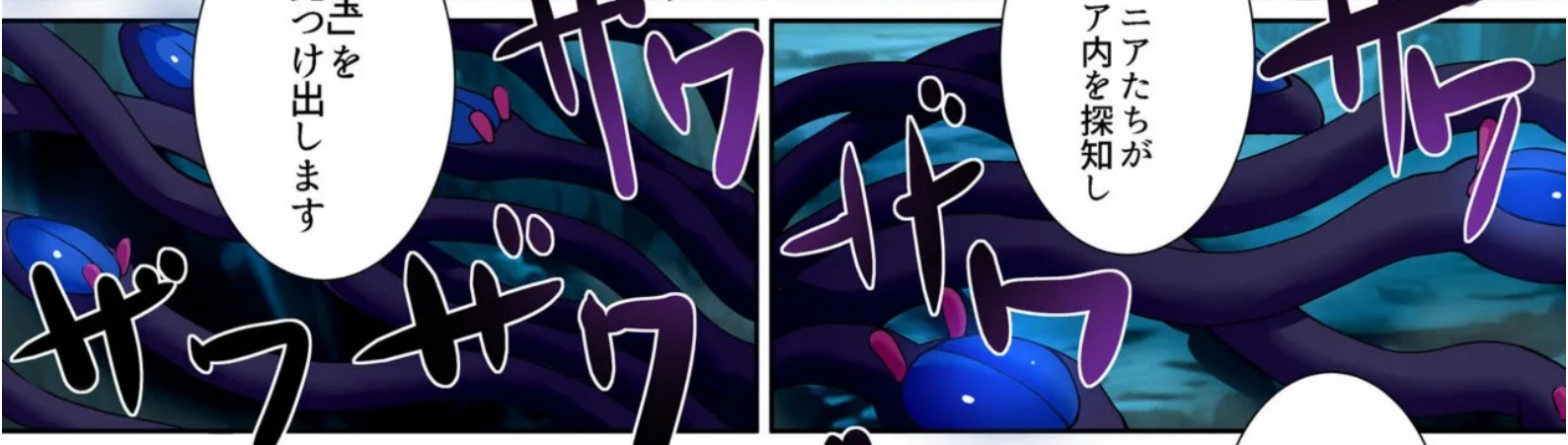
うっさい  
男なら黙って  
ガマンしな！





「宝」を  
見つけ出します

私の  
ジュニアたちが  
フロア内を探知し



そこ  
ですわね





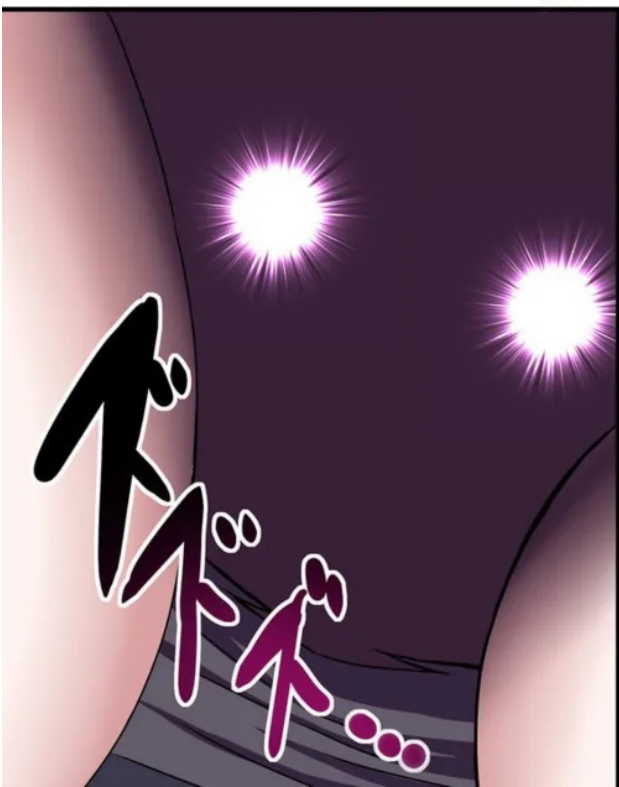
何かの蛹  
ですか…？

これが…  
この洞窟の  
お宝か…？



これは先ほど戦った  
蝶型モンスターの  
蛹の化石  
それも太古の種類…

えー  
こんなのが  
お宝!?



そして私のジュニア  
ミミックワームは  
食べた者の能力を  
コピーすることができます

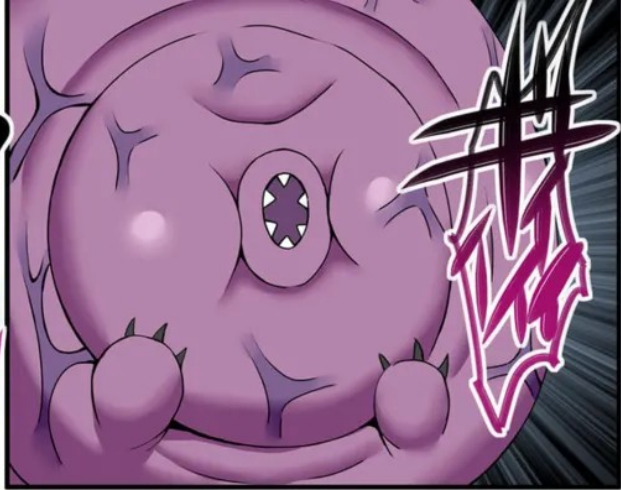


まさか  
その蛹の能力の  
ゲート先が…!?

さすがに  
勘がわい  
ない



蝶型モンスターは  
遠距離のゲートを  
繋ぐ能力を持っていた…



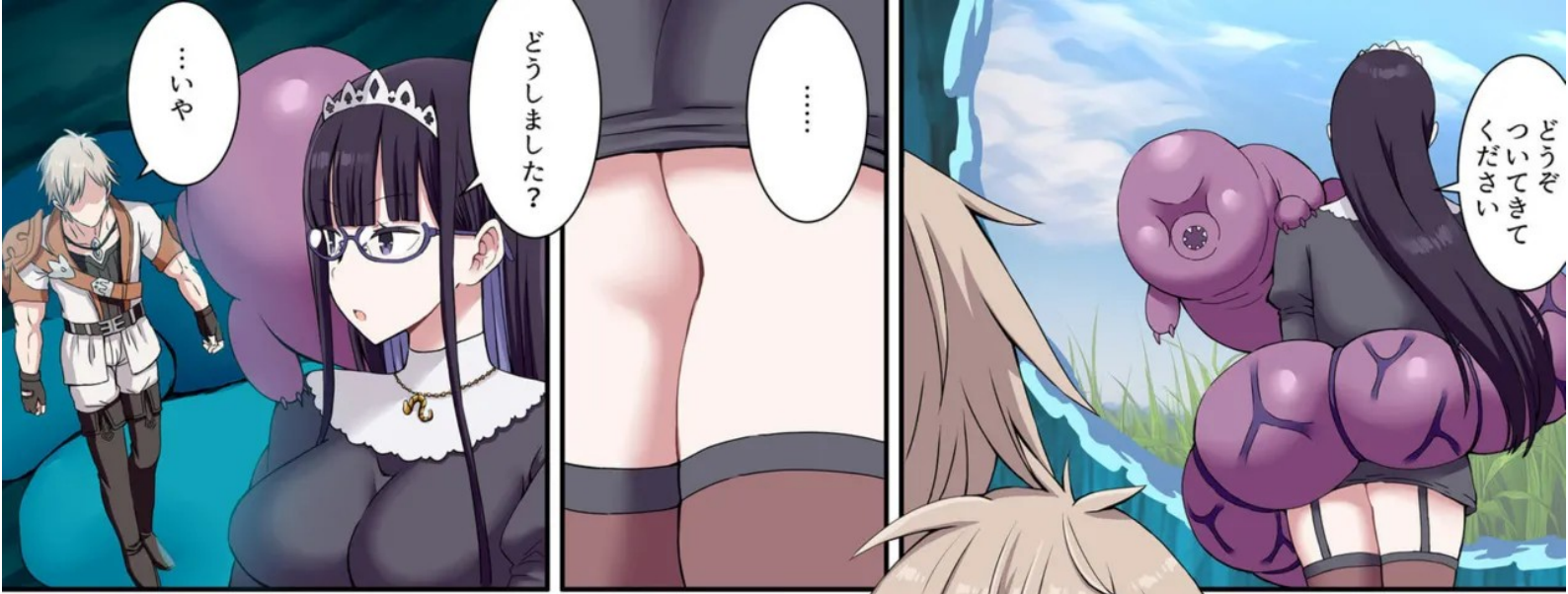
その通り  
これがあなたの  
求めていた...



異世界です



マジかよ



…いや

どうしました？

……

どうぞ  
ついてきて  
ください

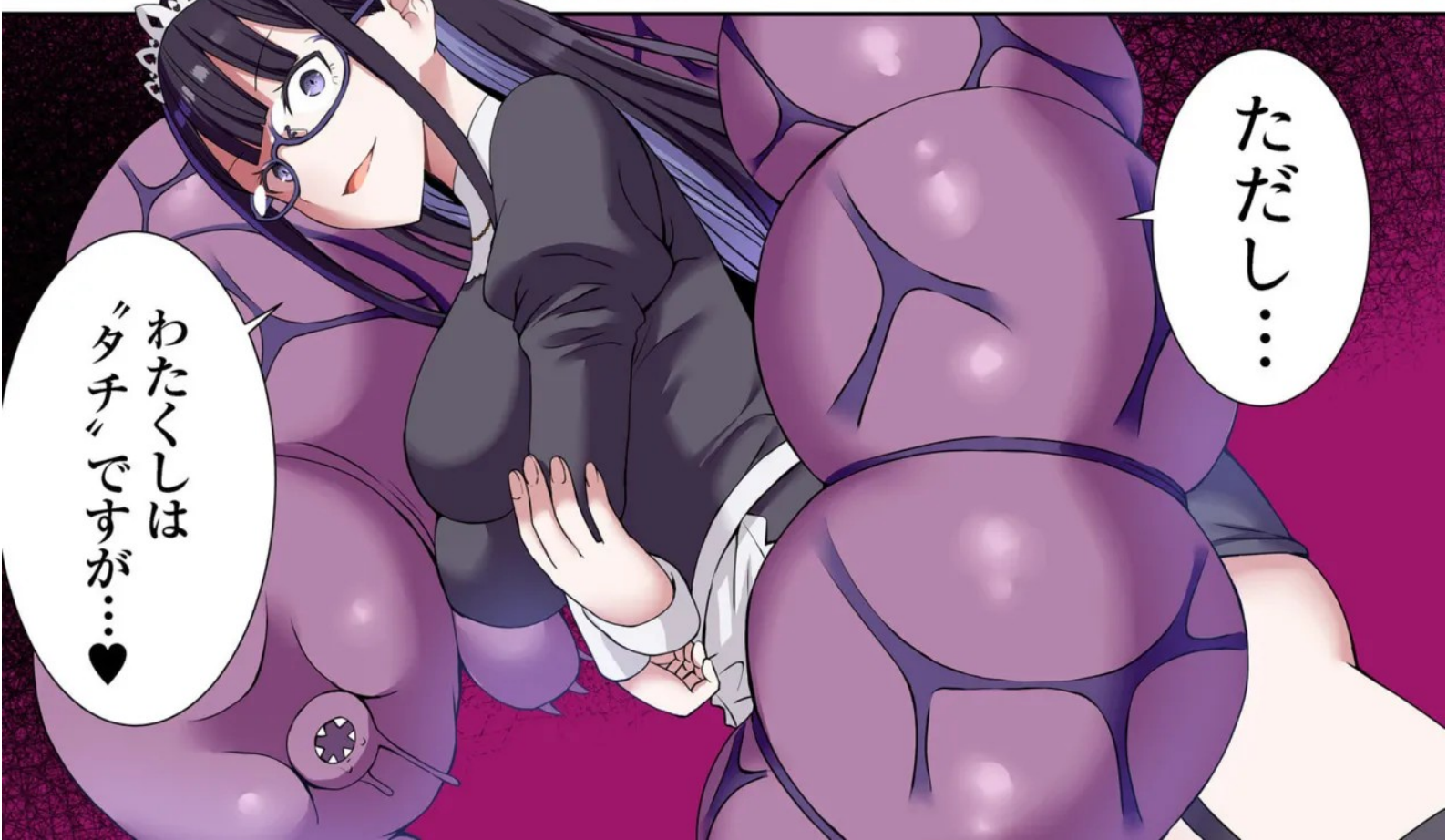


ふふふ…

ご要望でしたら  
いつでもお相手させて  
いただきますよ

!

生えてる女とは  
ヤったことねえなど  
思ってたな



ただし…

わたくしは  
“タチ”ですが…♡



へえ奇遇だな  
オレもタチなんだよ

自分をタチだと  
思ってる奴を  
無理やりネコちゃんに  
してやったら

どうなんのかな♪



この女まだ何か  
隠してやがるな…  
揺さぶって全部  
吐き出させてやる

まあ  
気にしないでくれ  
先に進もう



トク...

うふ  
うふ  
うふ  
♡  
♡  
♡



うふ♡

ウ



まあ何が出るか...

ここが待ちわびた裏ダンか...



...ここはオレ一人で行くみんなはここで待っていてくれ

き  
気をつけてくださいね  
クロト様



アシオナcomic

---

## パーティ内できもがられた脳筋戦士の俺でも モテモテになることができました(8)

著者     ぎヴちょこ  
レーベル アシオナcomic

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
  - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

パーティ内できもがられた  
**脳筋戦士**  
の俺でも

# 死なな できまじに

になることが



9

成年  
コミック

ぎヴちょこ

アシオナ comic



異世界は

文字通り  
私たちの世界とは  
異なります



日の長さ  
重力 季節 物理  
文理 哲理 天理  
物事の理の全て…

この世界は  
まさに「異」常

今までの常識が  
通用しない世界です



こんな  
のどか  
なのにか？



ふん



むしろ  
元の世界より  
ゆるく見えるが

そうですね  
一見平和そうに  
見えます



死にますから



一つ  
忠告を



冗談で  
言ってるようにには  
見えねえな

お前たちは  
来たことがある  
ように見えるが



異世界の魔物は  
この世界のものとは  
次元が違います

戦おうと  
しないでください



おっ  
あそこには  
のどかな街もある  
じゃねーか

鳥のさえずりも  
聞こえるし昼寝でも  
したら最高じゃね

この  
ゲートの能力を  
ストックしに  
来たのですわ

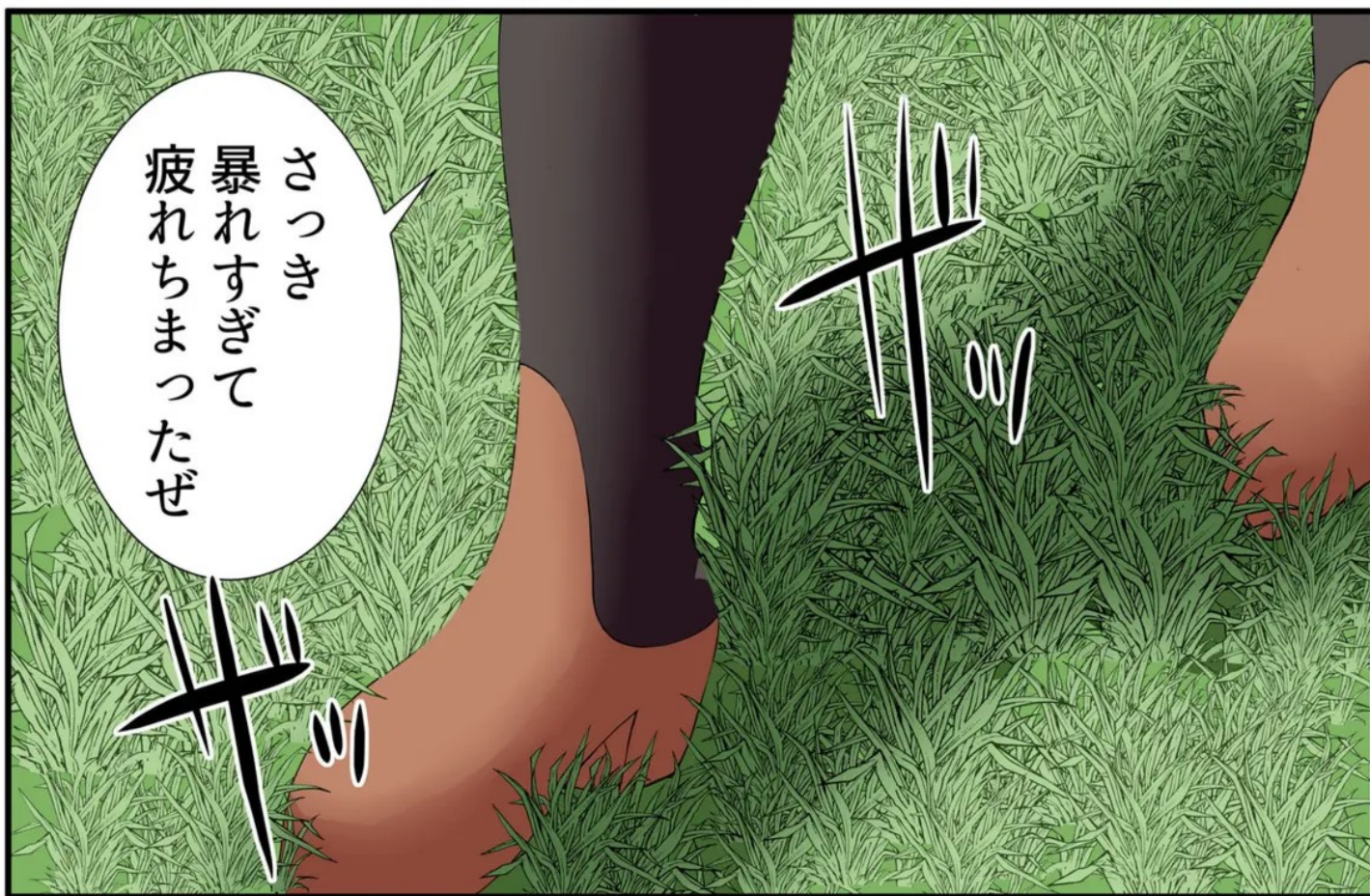
ええ何度か  
今回はゲートの  
出現場所の視察と

なるほどね



⋮

目的もねーし  
あそこで  
休んでかね？

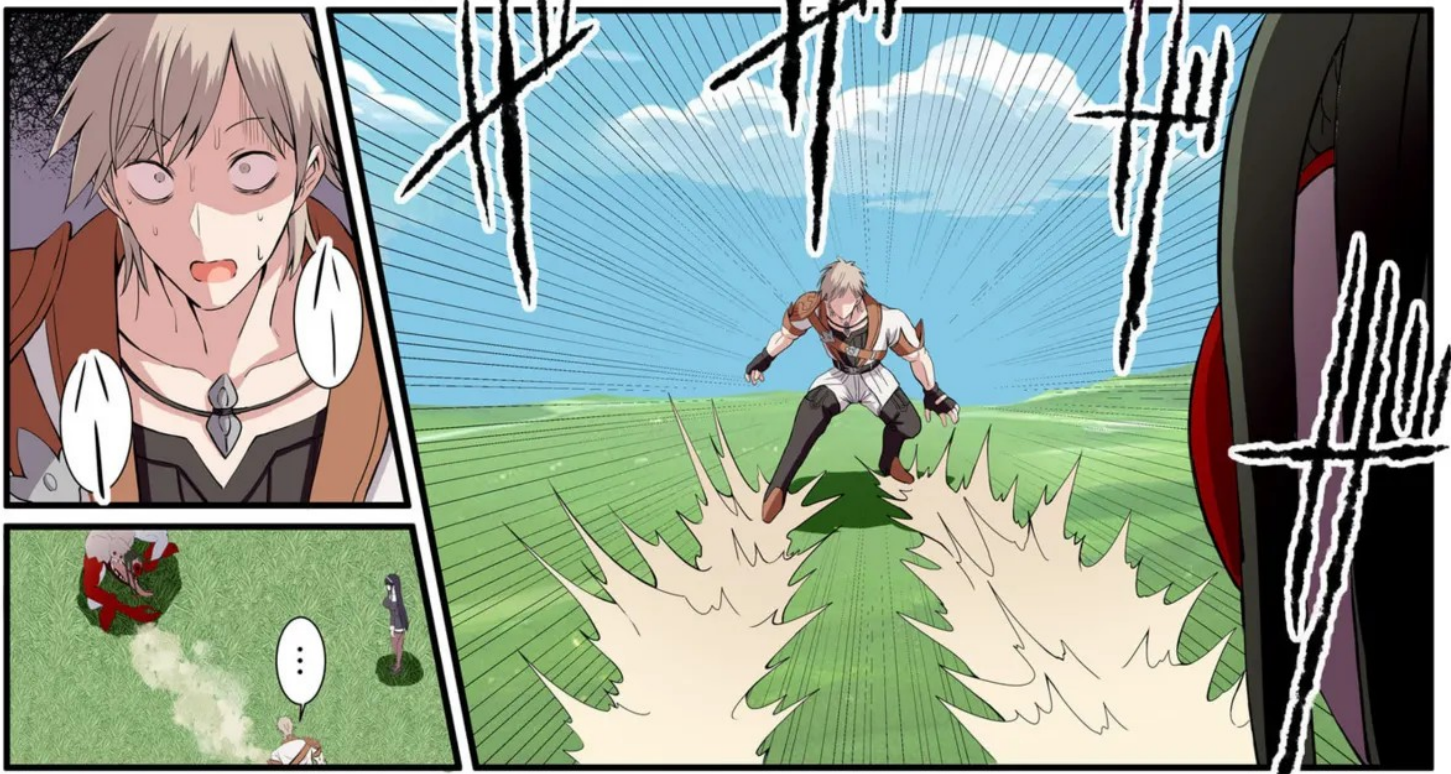


さつき  
暴れすぎて  
疲れちまったぜ

さつき

さつき











このオレが手も足も  
出なかつただと…!?

マジかよ  
異世界……

ギリ



だが……



…ハッ  
八つ首の竜が  
可愛く見えやがる……



これが  
オレの望んだ  
冒険だ…!!

次は  
ぜってー  
攻略する…!!







もお

止まんない  
じゃんつ

アンタの  
チ○ポが

キモチ  
よすぎて  
さあ



こんなつ

どーてー  
チ○ポでさあ



早くつ

戻んなきゃ  
いけないのにつ



このやろう

誰が童貞だ  
誰がっ!!

言わせて  
おけば



なぜなら  
お前が食つちまった  
からなあ!!

オレはもう  
童貞じゃねえよ!

あは♡  
いいね  
ノツてきたじゃん



その生意気  
マ〇コでなあつ



じらした分：  
吐き出させて  
もらうぜ



めつと  
激しくしん♡

あつ  
あつ



あつ  
あつ



腰っ

止まん  
ねえっ

はあ  
そろそろ

いいよお

出そう!!

きてえ



おかしくなっちゃう!

はあ

アッ

イクツ

おっおっ  
イクツ

わ た た

わ た し  
も お

アッ

アッ

アッ

アッ





同意ツクスって  
超キモチいい…

ハア

ハア

ハア

ハア



使わねえ…

オレはもう  
この能力を…

ハア

ハア

ハア

ハア



なあグロリア  
どうするよコイツ

捨てておいて  
いいのでは？

うーん  
ムニヤムニヤ  
クロトさん…

いやーそれは  
ひでーつしよ  
しょうがない  
私が運んでくわ

ギャリーは  
優しいのですね



まったく…  
そういうこと  
じゃないしよ  
このビッチ

そういうえば  
あいつ能力は  
使わなかったよ



!



まあ悪くない男  
なんじゃないかな  
ち○ぽはでかいしね


ギャリー  
どうでしたか  
彼と接触してみて



むしろ  
その視察こそ  
今回の最重要事項  
でしょ！


その任務を  
怠ったんですか

いやいや  
あいつ意外と  
頑固でさ



メイガスロード様の禁術…

この能力は異世界攻略のカギになると言われていたんですから



まあいいでしょうメイガスロード様の能力も回収するつもりでしたが

へえ何かあったの？

彼らとはまた会うことになるでしょうし



ふーん  
もし仲間に  
ならなかったら？



クロト様：  
彼もこの異世界攻略に  
使えそうです



…その時は  
対立すること  
なるでしょうね

粗削りではありますが  
まだ伸び代がある  
ぜひとも仲間に  
引き入れたいところです



メイガスロード様を  
崇める我が組織

“魔導神教”と

アシオナcomic

---

パーティ内できもがられた脳筋戦士の俺でも  
モテモテになることができました(9)

著者 ギヴちょこ

レーベル アシオナcomic

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

---

ぎヴちょこ  
GIVECHOCO

10



パーティー内できもがられた  
**脳筋戦士**  
の俺でも

**死んでも**  
なることが  
できまじ

成年  
コミック

アシオナ comic







悪い悪い  
上からの招集で  
連絡しただけだよ

あなたって  
本当に  
デリカシーが  
ないのね



ふうん  
なにかあったの  
かしら



ギャリー

ちよつとお邪魔  
だったかな？



『二週間後の満月の日  
魔導神教幹部「ジスターズ」  
は全員クジャスのアジトに  
招集せよ』

!

『異世界への新しい扉が  
見つかった』  
だそうだよ



なあに？  
あなたも一発  
やっつけていきます？

わ私は  
そういう趣味は  
無いから  
遠慮してくわ…

自分をタチだと  
思ってる奴を  
無理やりネコちゃんに  
してやったら

どうなんのかな♪

まあどちらにしても  
彼らには会わなければ  
いい機会だわ

素直に応じないなら  
力づくでね♪

イキイキッ



今度会ったら  
ア●ルかつぼじって  
ヒイヒイ  
言わせてやるわ

あのクソ  
チャラ男...



ガラ  
ガラ  
ガラ

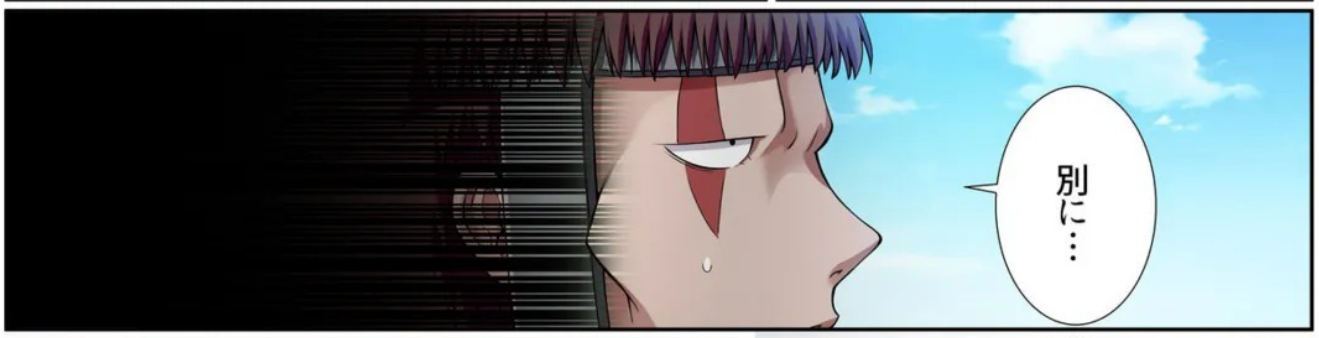


どうした  
バトラズ  
元氣ねえじゃ  
ねえか

なんでも  
ねえよ!



はあ…



別に…



うるせえよ!

へーその禁術で  
パーティーの子たちに  
復讐をねえ…  
マジ陰キャって感じ





でももう  
オレのチ●ポで  
ひいひい言わせて  
やったからな

わからせて  
復讐完了って  
感じだぜ!

んーでも  
その子らに全然  
復讐できてないと  
思うよ

たぶん

は?  
どうだ  
ことだよ



な...



あんた  
女が敗北を感じるときって  
どんなときか知ってる?

し

知らねえよ...



好きになっちゃった  
ときだよ♡



.....  
!!



うっ

うううう  
うるせえ!



もしかして  
勘違い  
しちゃった?

じゃあねー  
ちなみに私もまだ  
全然だから!



え

ジークさんって  
クロト様が初めての人  
だったんですかー



くっそ...  
もやもやする...

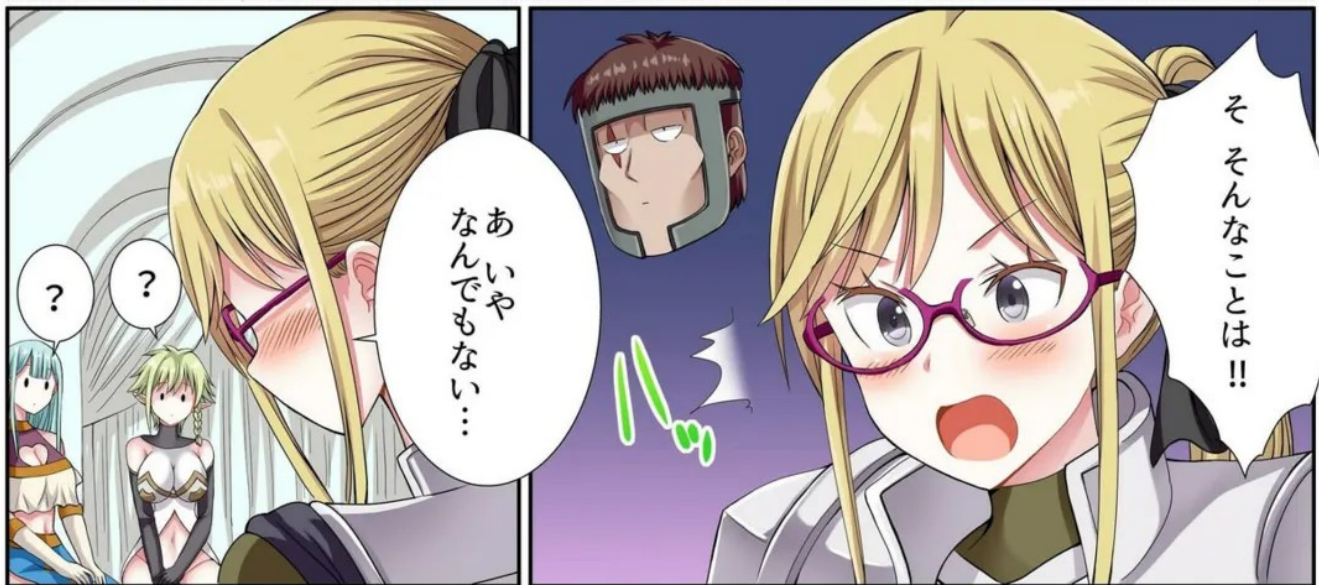
ガラ  
ガラ  
ガラ



もういいだろ  
その話は!

ってことはさー

クロト様しか  
経験してないって  
ことですよー



そそんなことは!!

あいや  
なんでもない...

?

?





カジノだ!



こんなところで  
遊んでいいのか  
クロトさん…



まあ…私には  
ぴったりの衣装  
よねえ…



えへへ…  
こんな綺麗な服  
着ちゃつていい  
のかなあ



お…おいや  
なんだありや

いいんだよ  
みんな今日はパーツと遊べ！  
見ろよもう千倍まで増えて  
120万ガルだ！

なんだ  
なんだ

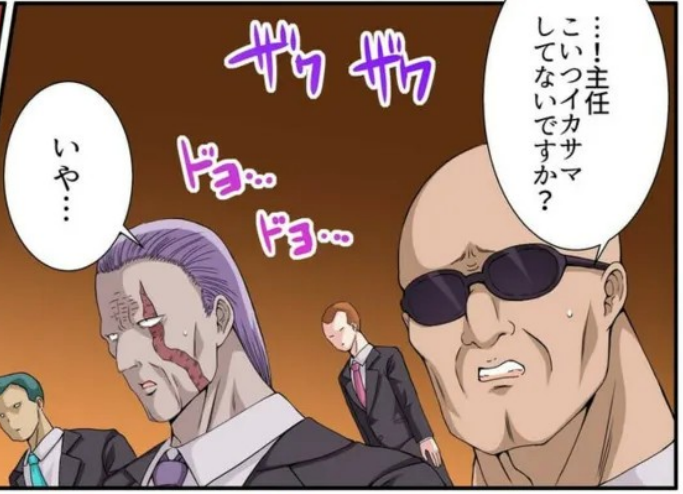
酒もじゃんじゃん  
持ってこい！

おい！  
だぜ！  
クロト



三十年ここでオレは  
イカサマをしてきたやつを  
地獄に送ってきたんだ

やつはイカサマを  
していない



…主任  
こいつイカサマ  
してないですか？

いや…

ザッザッ

ドォォ  
ドォォ



完全に運だけで  
勝ち上がってやがる

勇者クロト  
…ナメた野郎だ

よっし次も  
全賭だ

スゲー

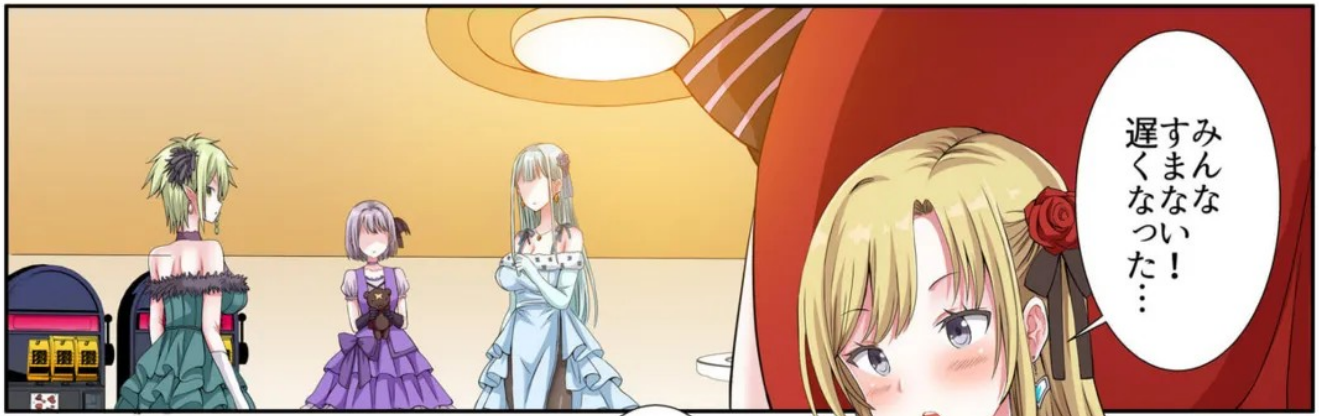
まじかよ

オオオ

オオオ!!







みんな  
すまない！  
遅くなつた！  
…



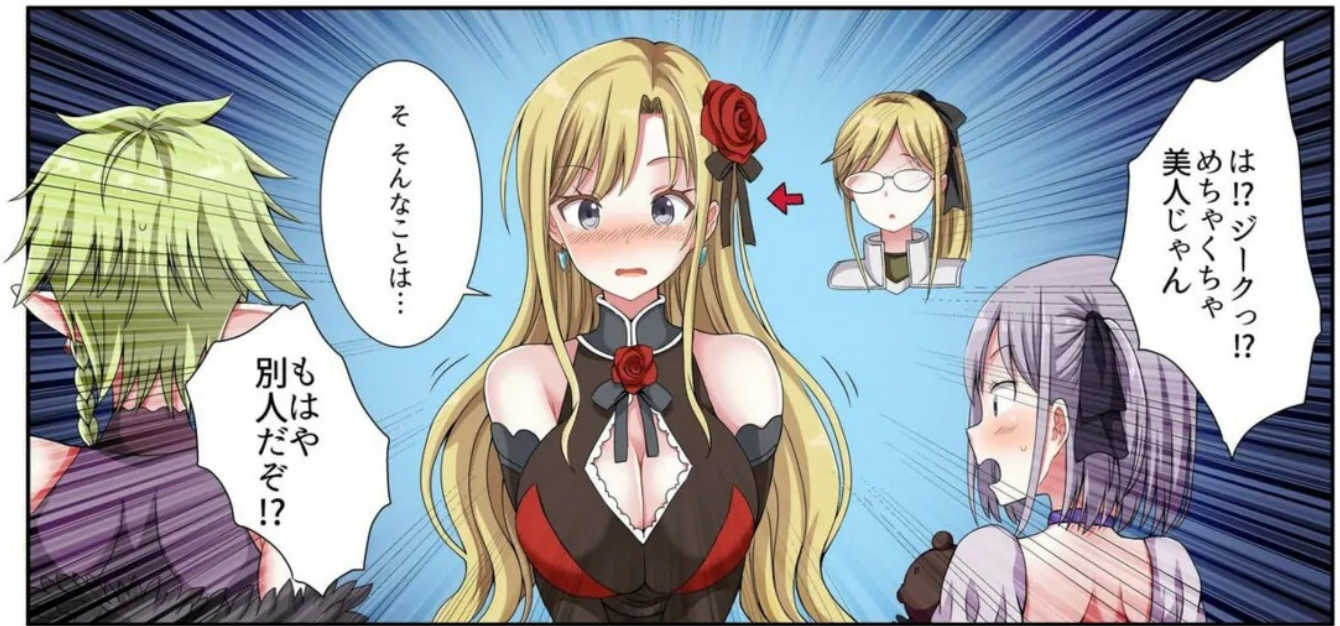
こんなヒラヒラした  
服を着るのは  
初めてだ！

なんだか  
スースーして…



？ 誰ですか？

おおい！私だ！！  
ジークリッドだ！！



そそんなことは…

は!? ジークっ?!  
めちゃうくちゃ  
美人じゃん

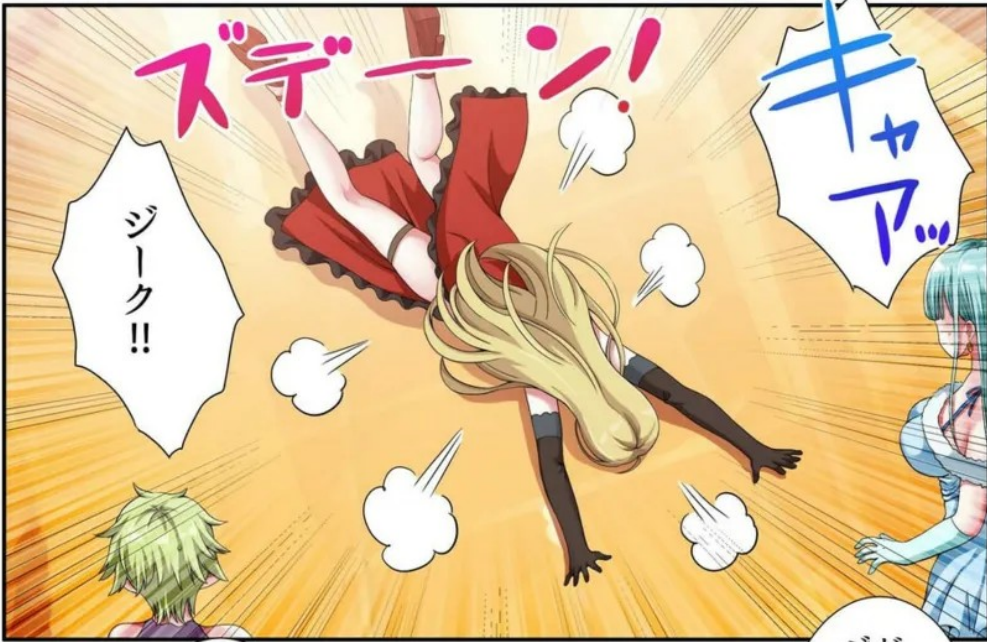
もはや  
別人だぞ!?



ああ  
ああ

ほら  
ジークさんも

おーい  
みんなも  
酒飲もうぜ



ジーク!!

キアッ



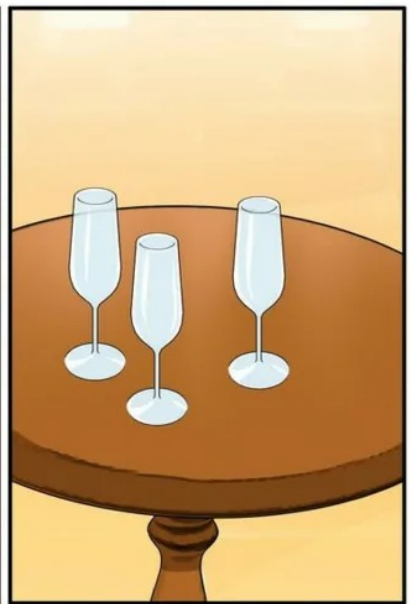
ゲイッ



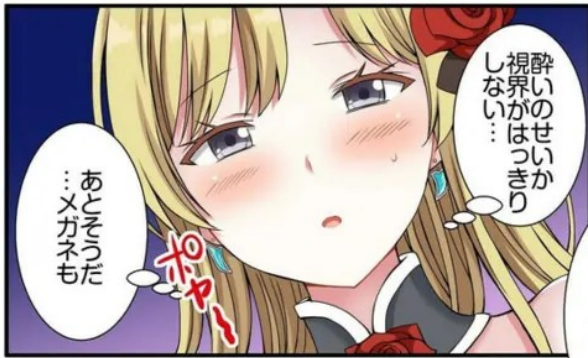
実はメガネを  
置いてきて  
前がよく  
見えないのだ…

ああ…  
大丈夫…  
少し不慣れな服を  
着たせいで

大丈夫ですか  
ジークさん

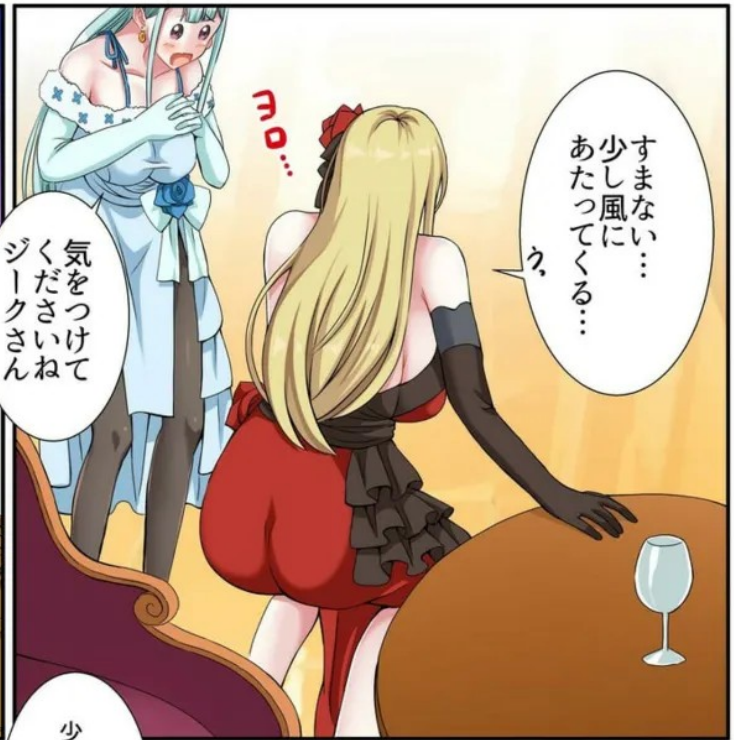






あとそつだ  
…メガネも

酔いのせい  
か視界がはつきり  
しない…



すまない…  
少し風に  
あたってくる…

気をつけて  
くださいね  
ジークさん



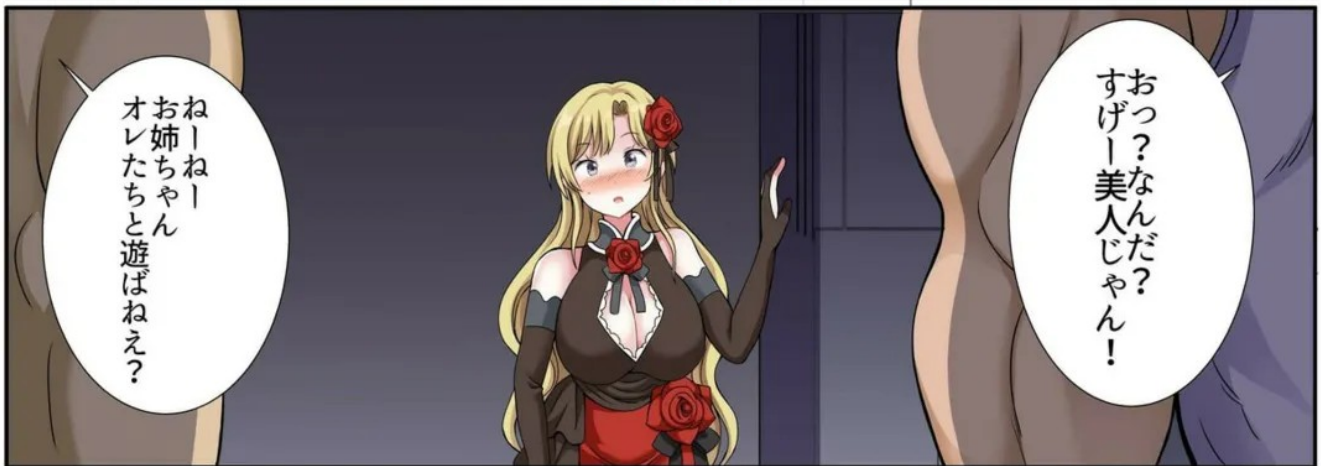
メガネ…  
そういえば馬車に  
置いてきたんだつた

取りに行かない  
と…

少し失礼する…



馬車…  
馬車はどつた…



おっ？なんだ？  
すげー美人じゃん！

ねーねー  
お姉ちゃん  
オレたちと遊ばねえ？



くそっ…  
メガネがあれば  
こんなやつら…



ほら  
こっちはいよ

やめろ！  
私は今忙しいんだ  
失せろ！

ガイッ

ガイッ

そんなこと言ってる  
本当はその気なんだろう？  
こんなスケベなかつこ  
しちやつて



なにやっつてんだお前ら  
放してやれよ

！

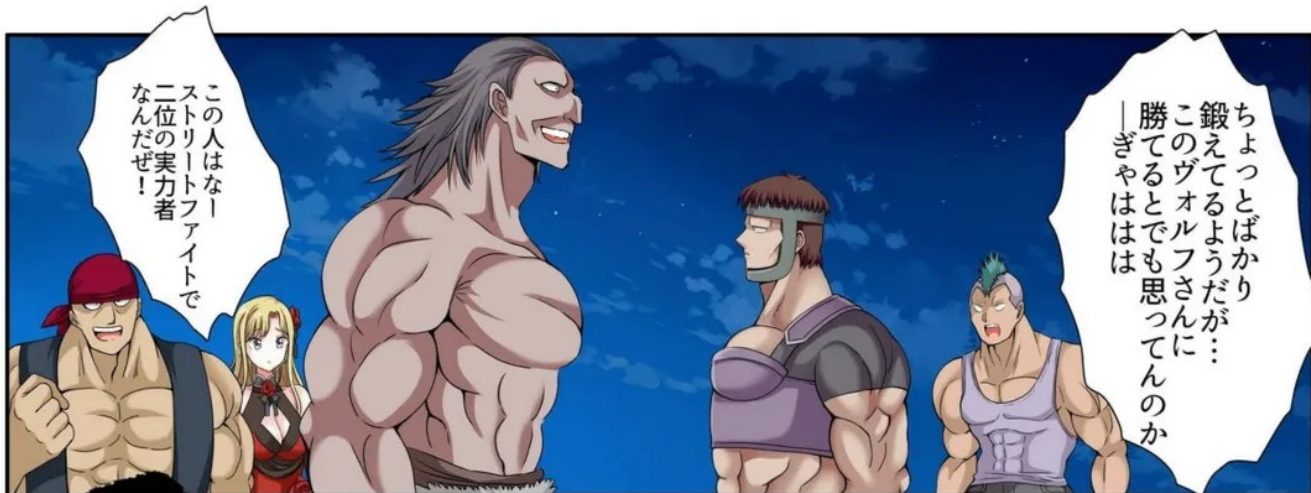


あ？  
なんだお前

ゴキ

男三人で  
みつともねえから  
やめろつつつてんだよ

ははは  
なんだお前  
オレらとやろう  
つてのか？



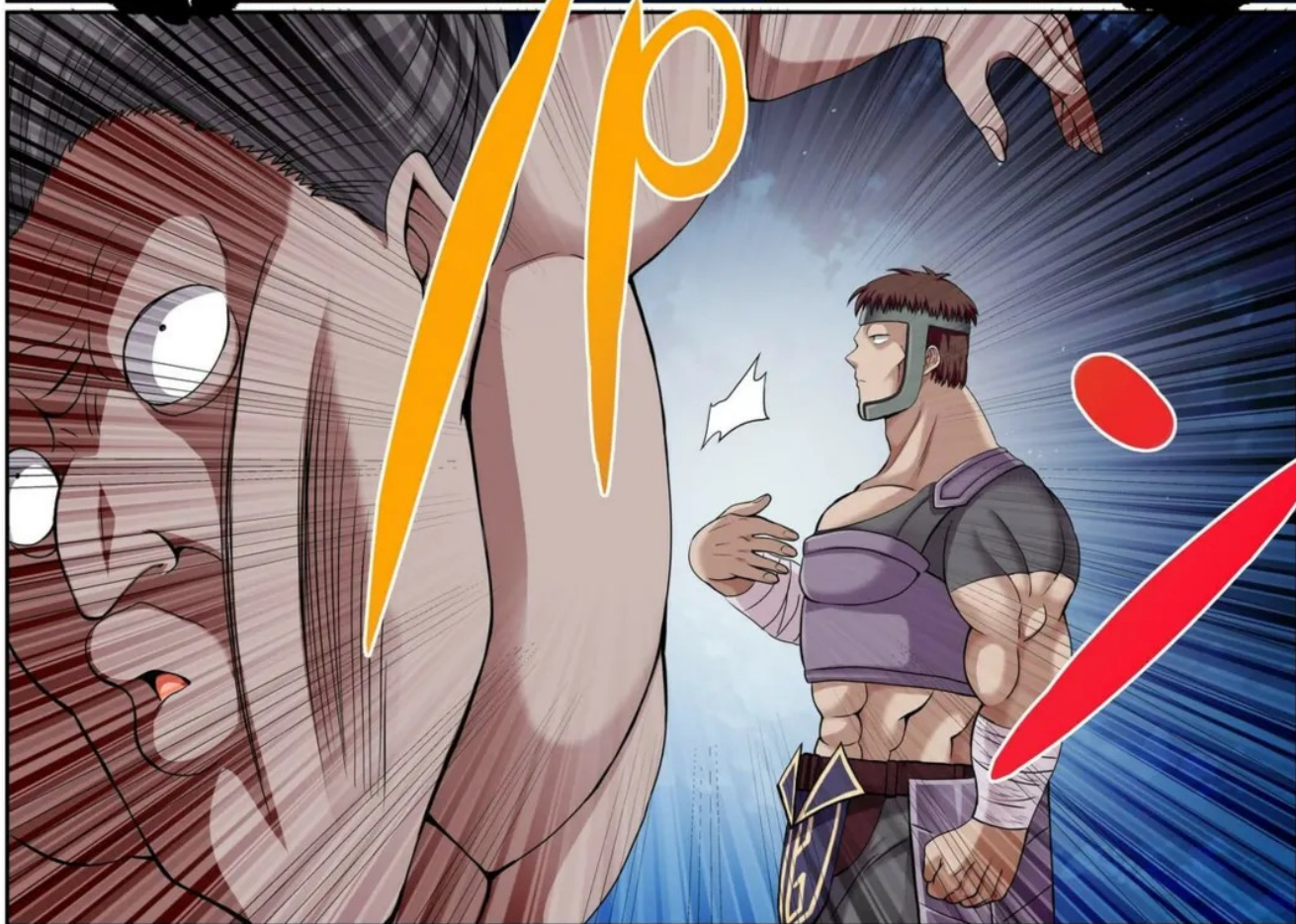
この人はな  
ストリートファイトで  
二位の実力者  
なんだぜ!

ちよつとばかり  
鍛えてるようだが:  
このヴォルフさんに  
勝てると思ってるのか  
—ぎやははは



ギヤハハハハ

お前みたいたなチビ  
二秒でたたんでやる









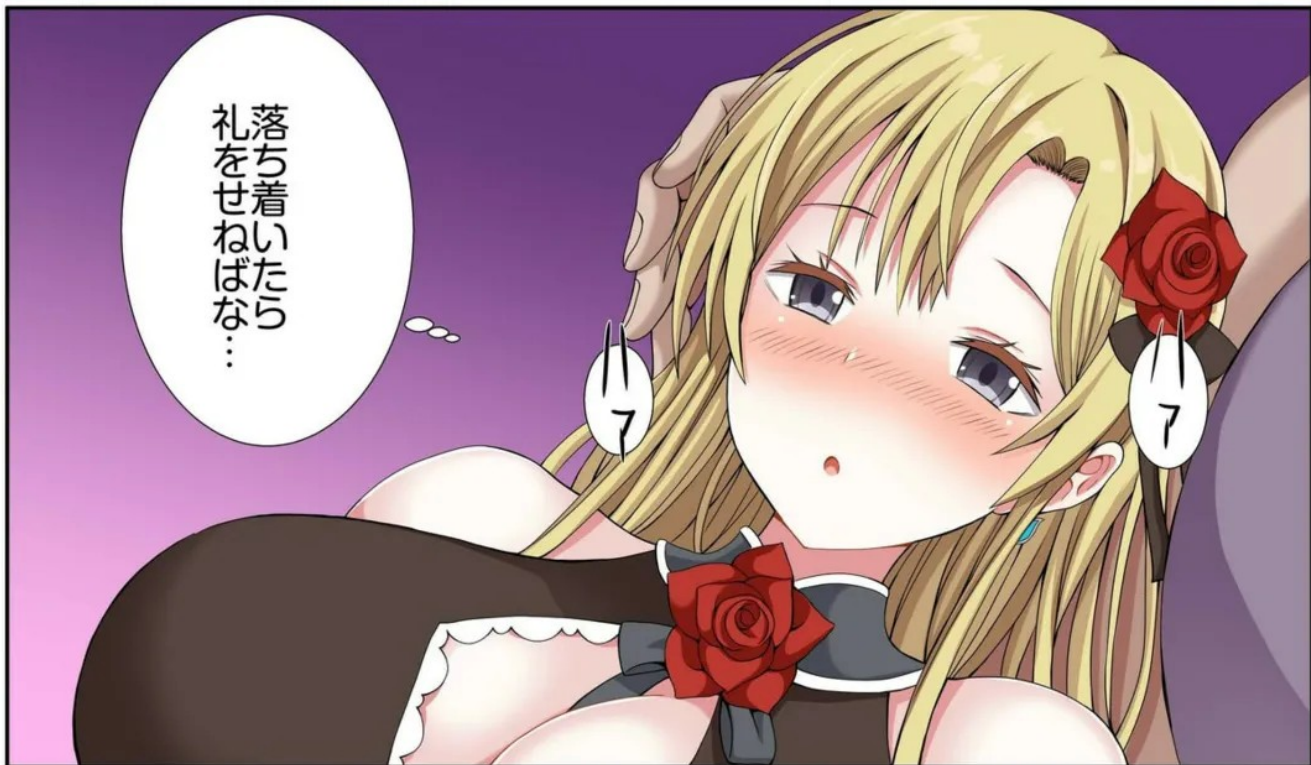
ん…誰かに  
運ばれてる…

そつか…  
私はゴロツキに  
絡まれて…  
助けられて…



酔いと近視で  
顔が見えない…

ボヤ



落ち着いたら  
礼をせねばな…





思えばバトルスには  
酷い扱いをしてきたものだ...

ふっ私も少し  
酔ってしまった  
よっだ...



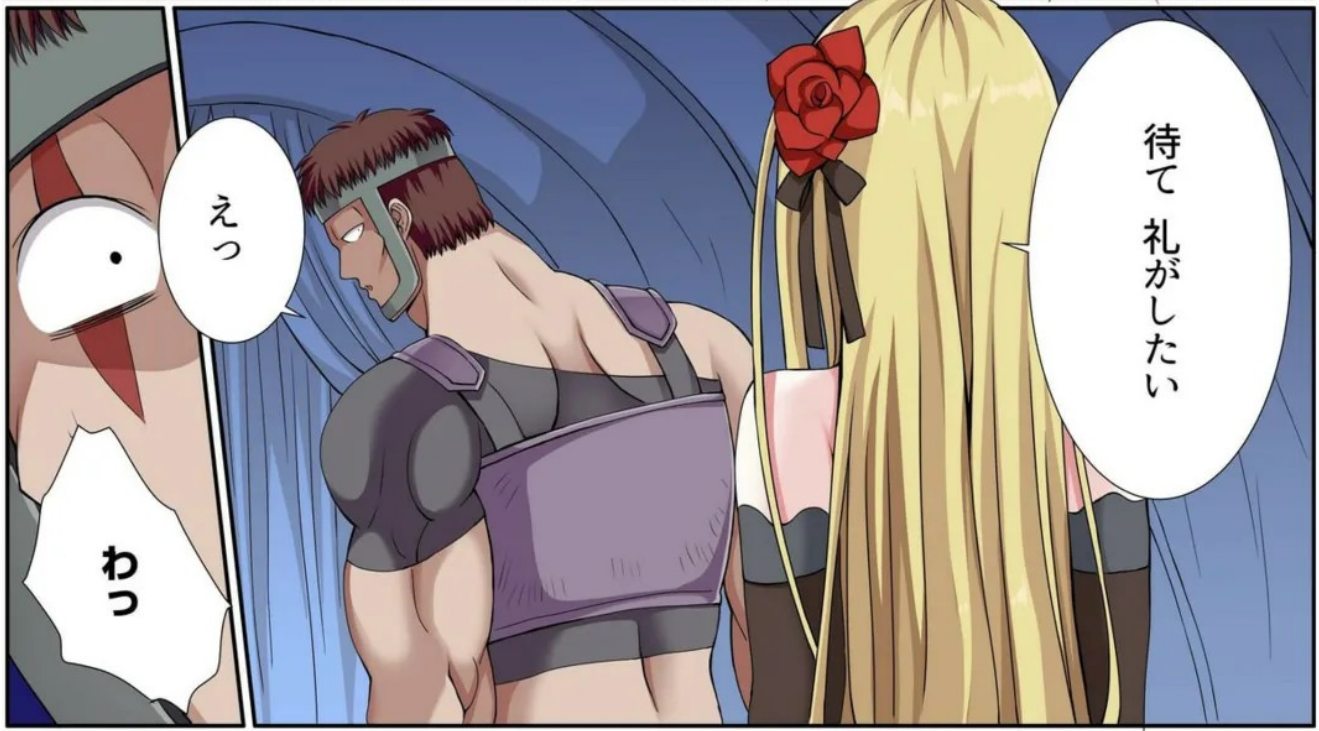
まあゆっくり  
寝てるよ  
俺は外にいるから



ハ?

ハ?

...



えっ

待て  
礼がしたい

わっ



体が火照って  
しまつて…

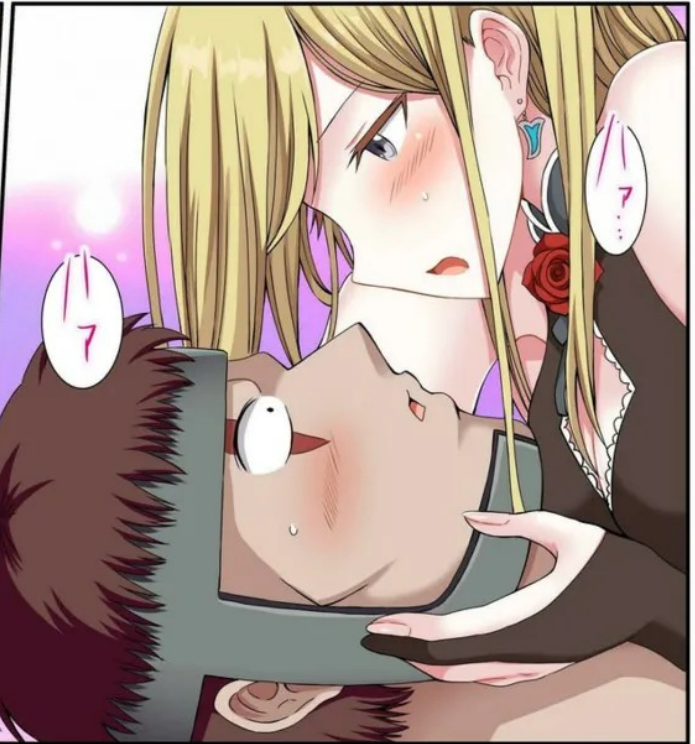
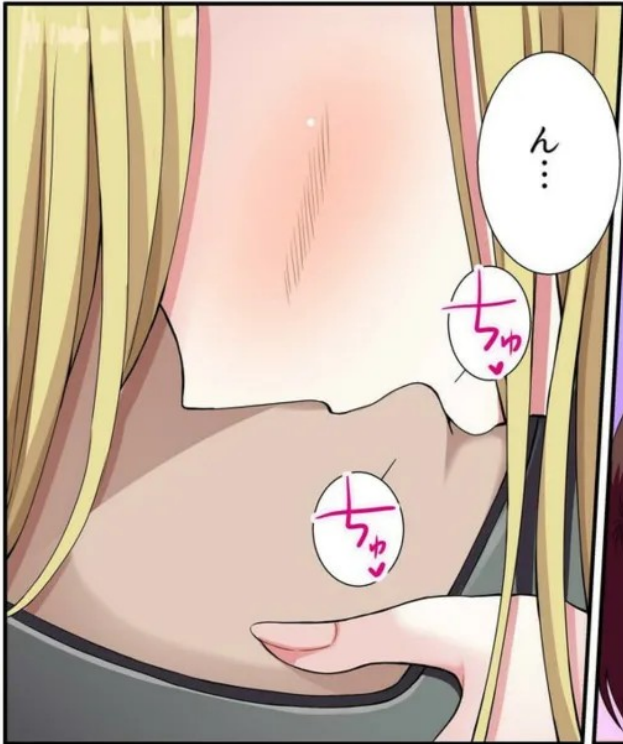


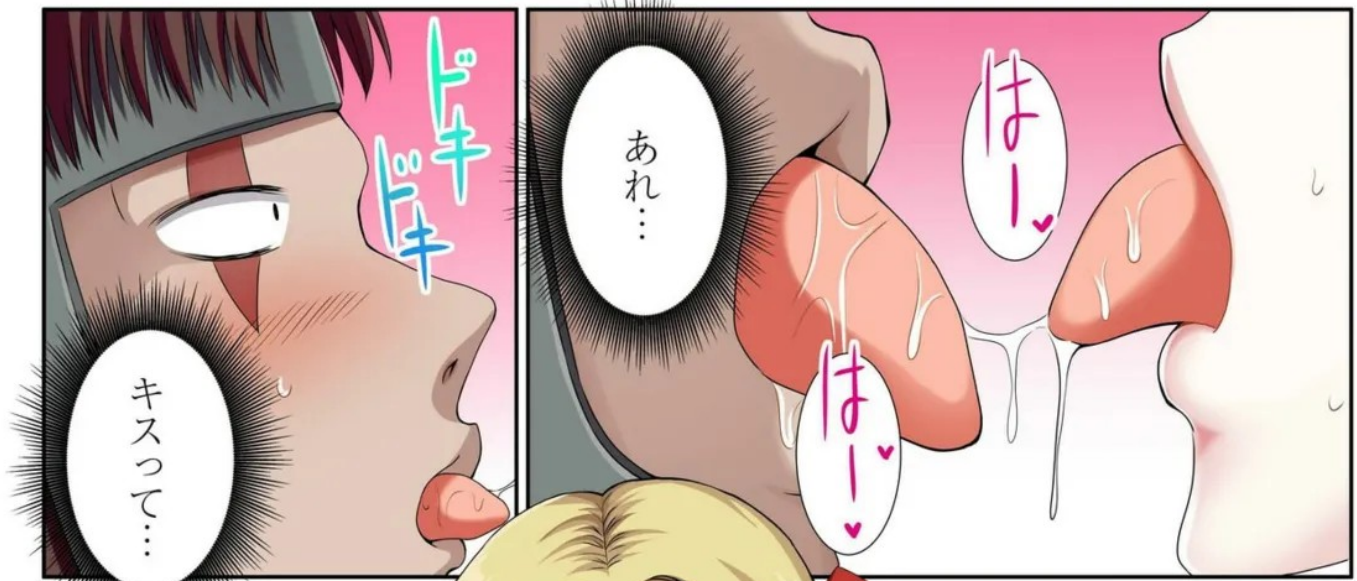
ドキドキ

はっ…え？  
どうして…  
こんな行きずりの  
美人と…

共に過ごして  
くれないか？

もし私で  
よければ今夜…







スル...

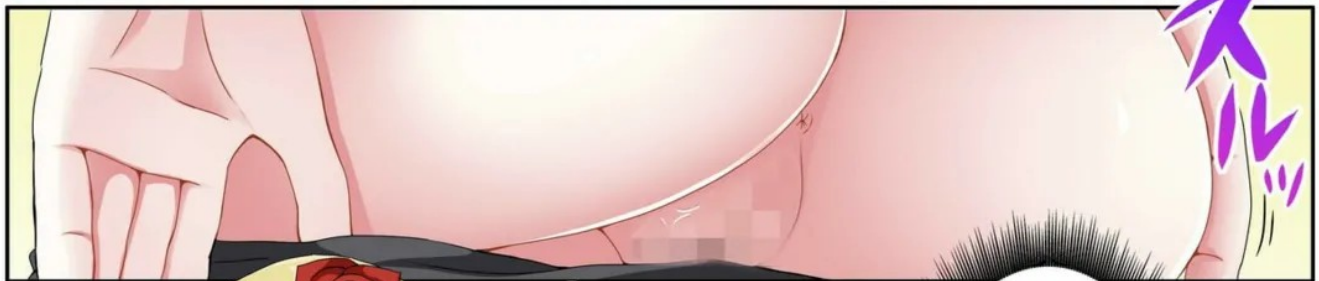
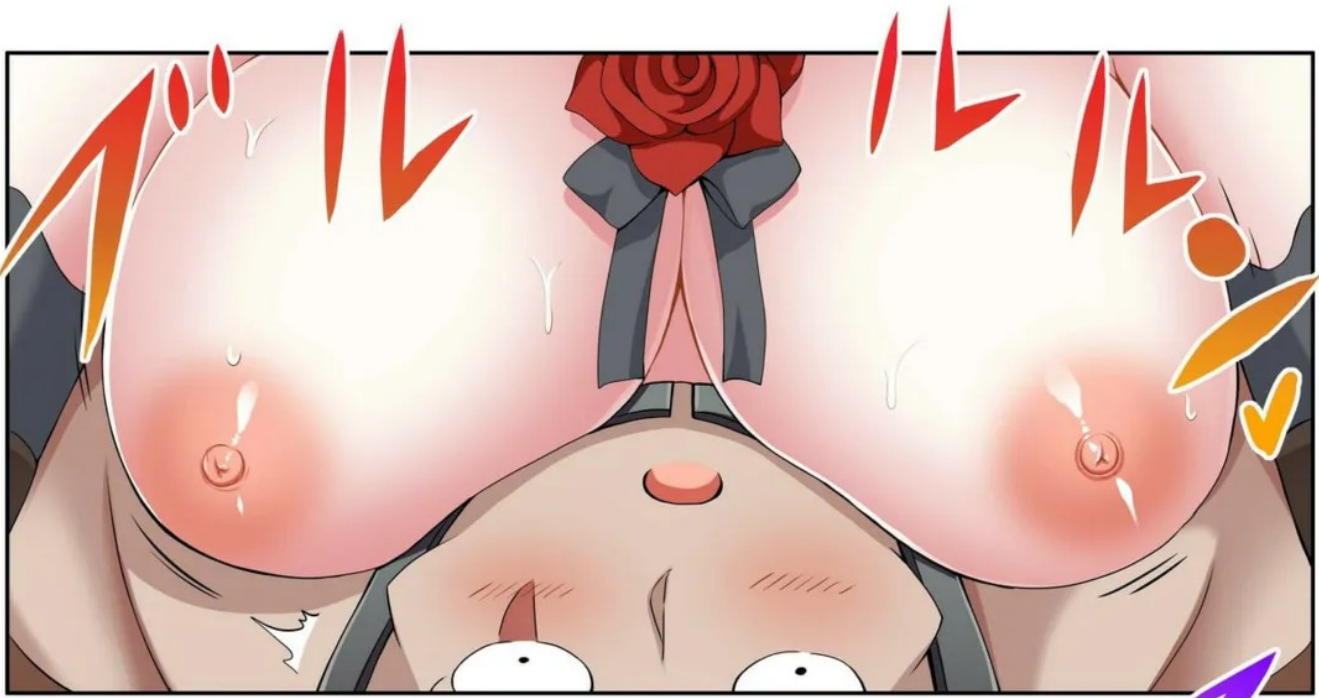
バト...

さあ  
バトラズ...

この間の続きと  
いろいろか...

バト...

バト...



アシオナcomic

---

パーティ内できもがられた脳筋戦士の俺でも  
モテモテになることができました(10)

著者 ギヴちょこ

レーベル アシオナcomic

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

---